

令和 3 年度
九州工業大学附属図書館
アンケート調査報告書

令和 4 年 3 月 31 日
九州工業大学附属図書館

1. 調査の実施

目的と方法

- ◆ 利用者サービス向上および九州工業大学年間計画等、事業計画の遂行確認を目的とする。
- ◆ 調査方法は Web によるアンケート調査とした。

調査期間

- ◆ 令和 3 年 10 月 19 日（火）～令和 4 年 1 月 31 日（月）

調査対象

- ◆ 工学部（戸畑）、情報工学部（飯塚）、生命体（若松）の全 6,571 人（内訳学生 5,619、教職員 952：令和 3 年 5 月 1 日現在）。

周知方法

- ◆ 図書館内、図書館前掲示板、カウンターでの案内。
- ◆ Web 掲載。
- ◆ SNS (Twitter, LINE)。

回答方法

- ◆ Web による回答。

【参考】前回（平成 30 年度実施）九州工業大学附属図書館アンケート調査の概要

- 実施期間：平成 30 年 8 月 1 日（水）～ 8 月 30 日（木）
- 調査対象：工学部（戸畑）、情報工学部（飯塚）、生命体（若松）の全 6,302 人（内訳学生 5,649、教職員 653：平成 30 年 5 月 1 日現在）。
- 回答方法：Web による。
- 有効回答数：868 件、調査対象全体の 13.8%。
- 報告資料：平成 30 年度九州工業大学附属図書館アンケート調査報告書
https://www.lib.kyutech.ac.jp/library/sites/default/files/questionnaire_2018.pdf

2. 調査の結果

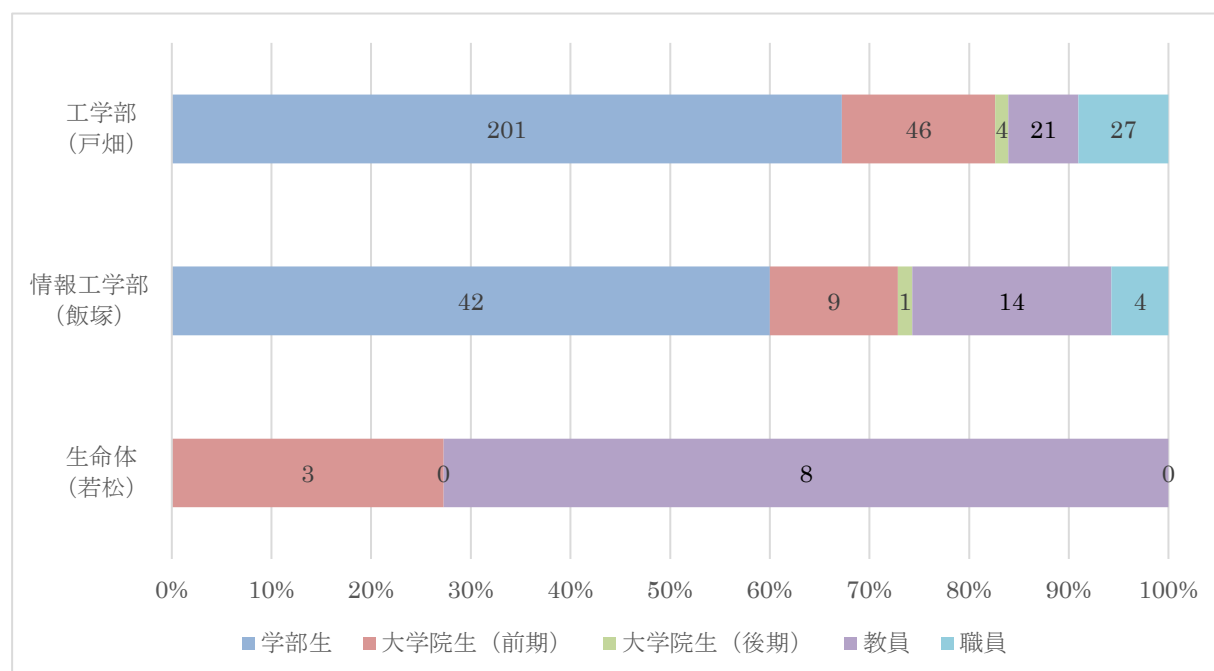
2-1. 基本調査項目

◆ 有効回答数は、380 件、調査対象全体の 5.8%であった。

表 1. 利用者区分・所属別回答者数内訳（人）

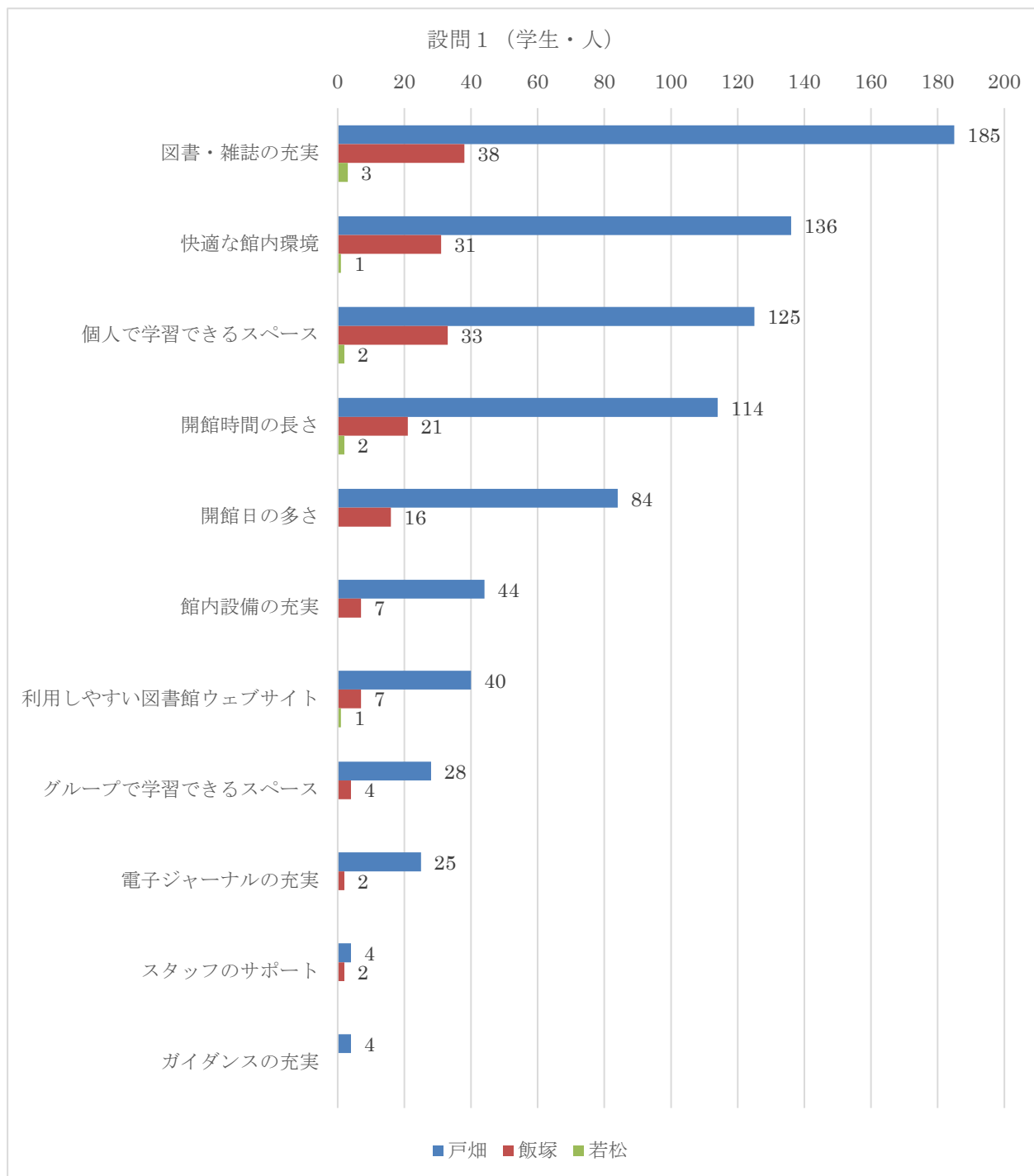
利用者区分	工学部 (戸畑)	情報工学 部 (飯塚)	生命体 (若松)	合計	学生・ 教職員数	回答者数 割合
学生	251	52	3	306	5619	5.4%
学部生	201	42	0	243	4053	6.0%
大学院生(前期)	46	9	3	58	1296	4.5%
大学院生(後期)	4	1	0	5	270	1.9%
教員	21	14	8	43	952	7.8%
職員	27	4	0	31		
合計	299	70	11	380	6571	5.8%

図 1. 利用者区分・所属別回答者数内訳図（%）



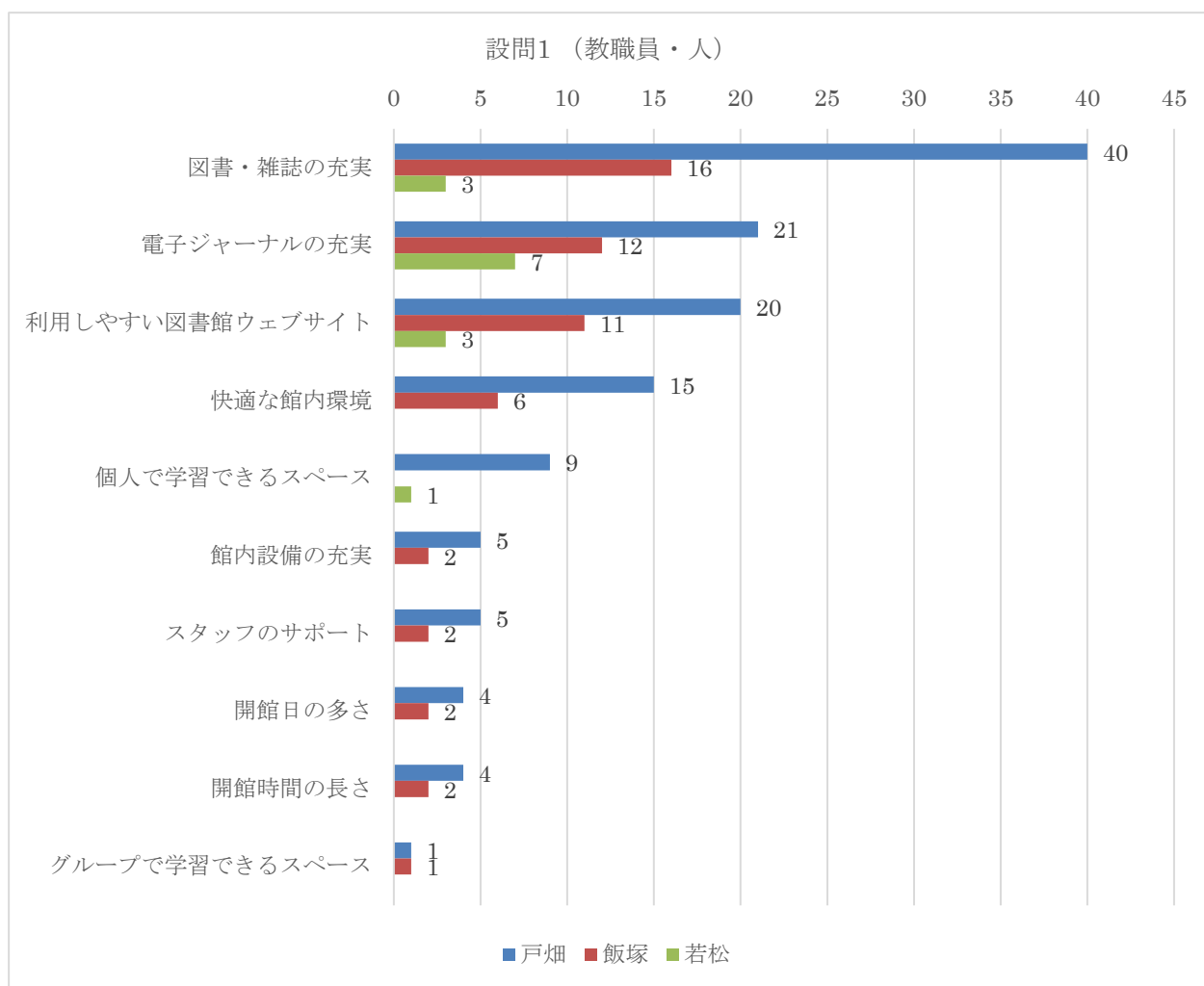
2-2. 図書館の提供するサービス

設問1 図書館のサービスの中で重視するものはどれですか？3つまで選んでください。



その他の意見：

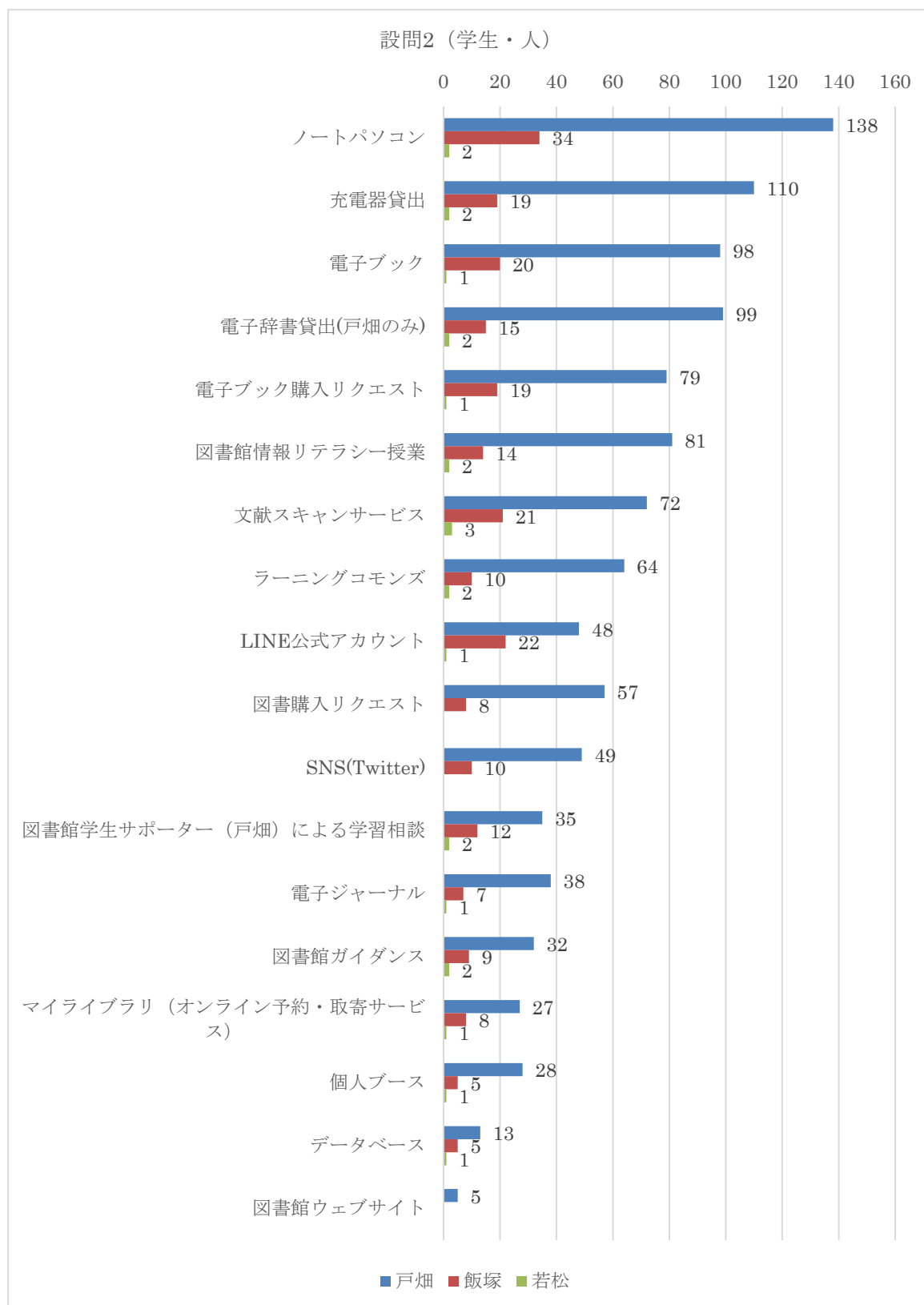
- BOOK HUNTER のような希望図書の購入機会の提供 (飯塚院生)
- ズーム利用できる部屋 (戸畑院生)



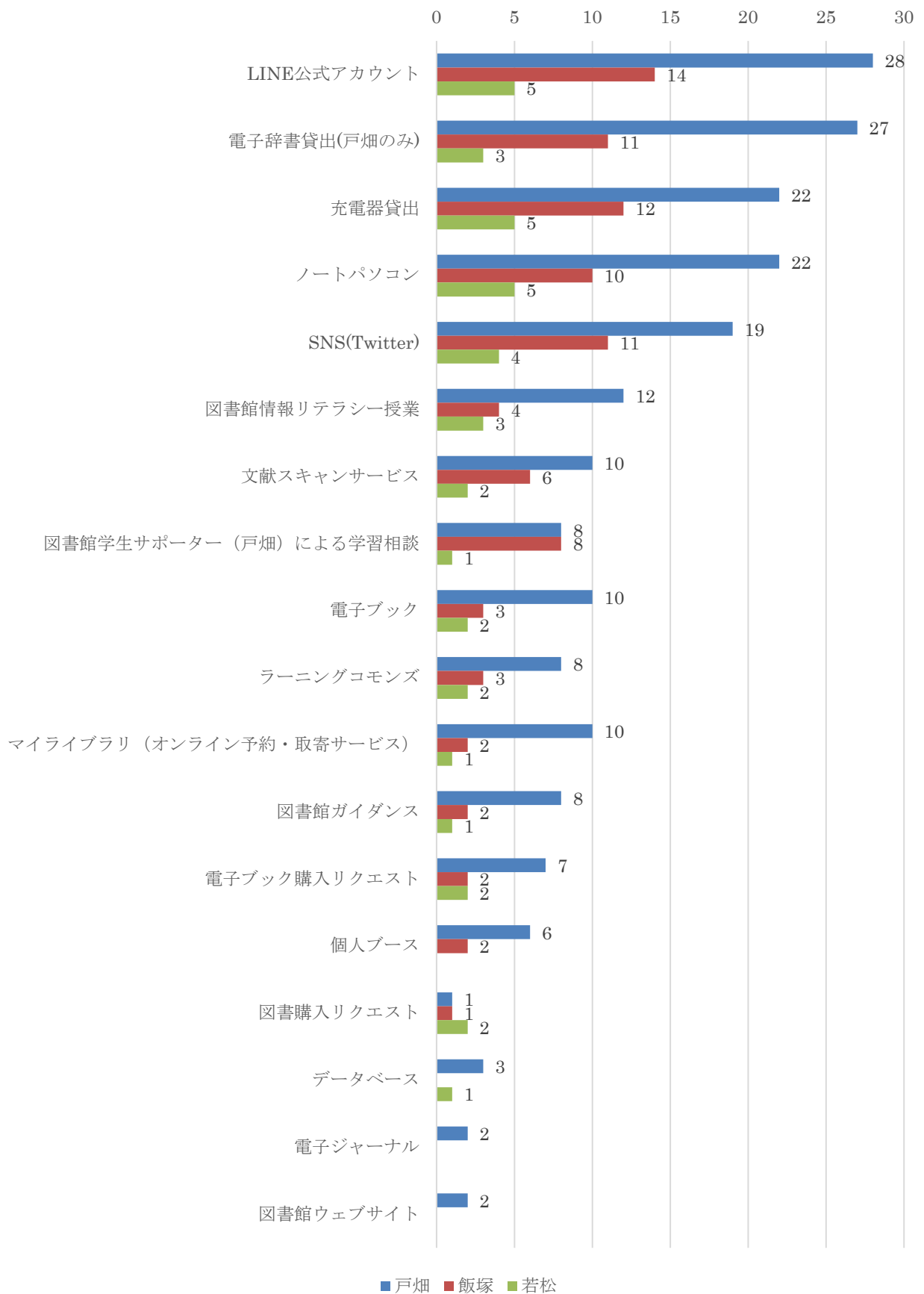
その他の意見：

- 文献調査（ジャーナル検索）のし易さとそのサポート（若松教員）
- 論文複写依頼（若松教員）

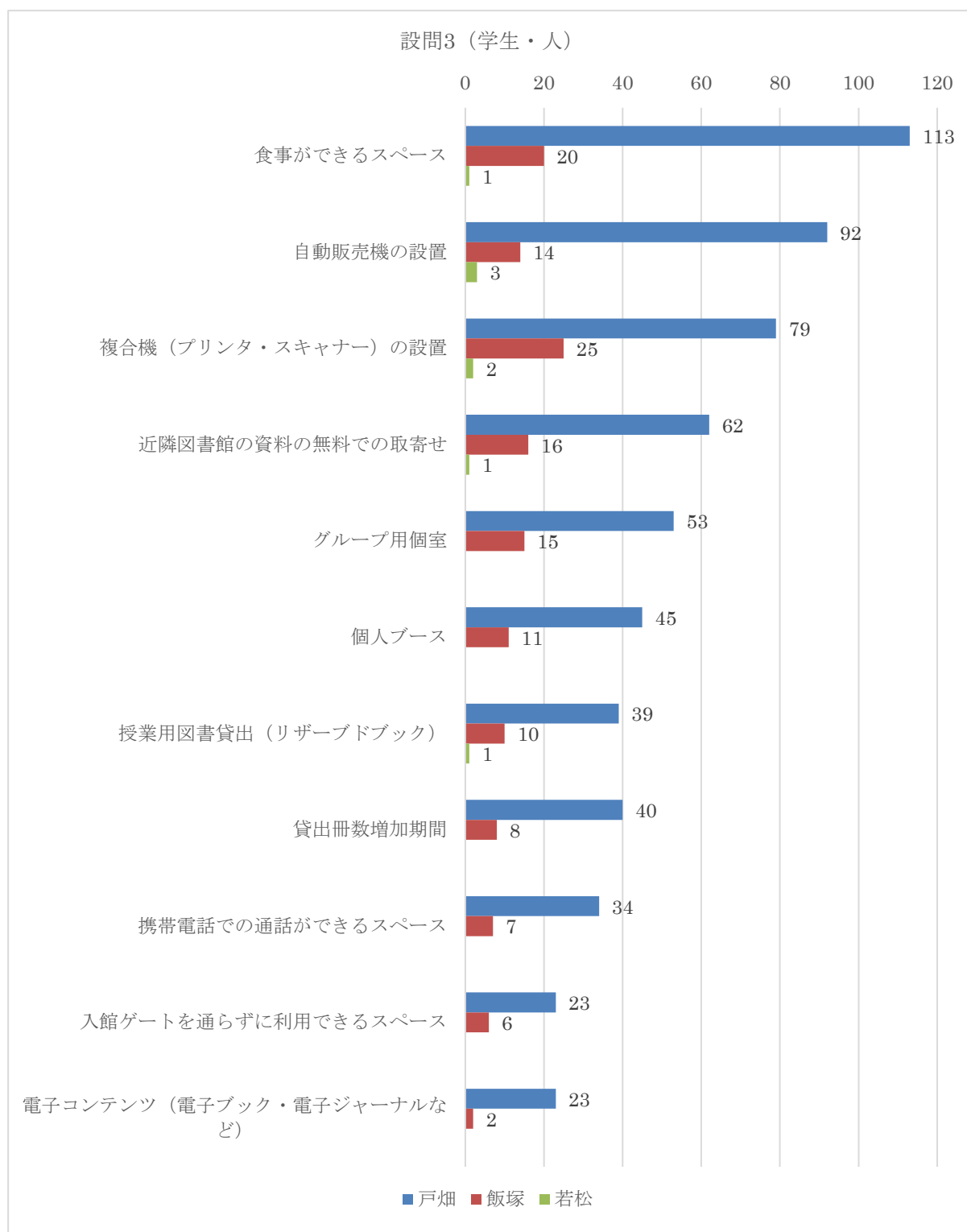
設問2 図書館の提供する資料やサービスのうち、知らないものを選択してください。
(複数選択可)



設問2 (教職員・人)

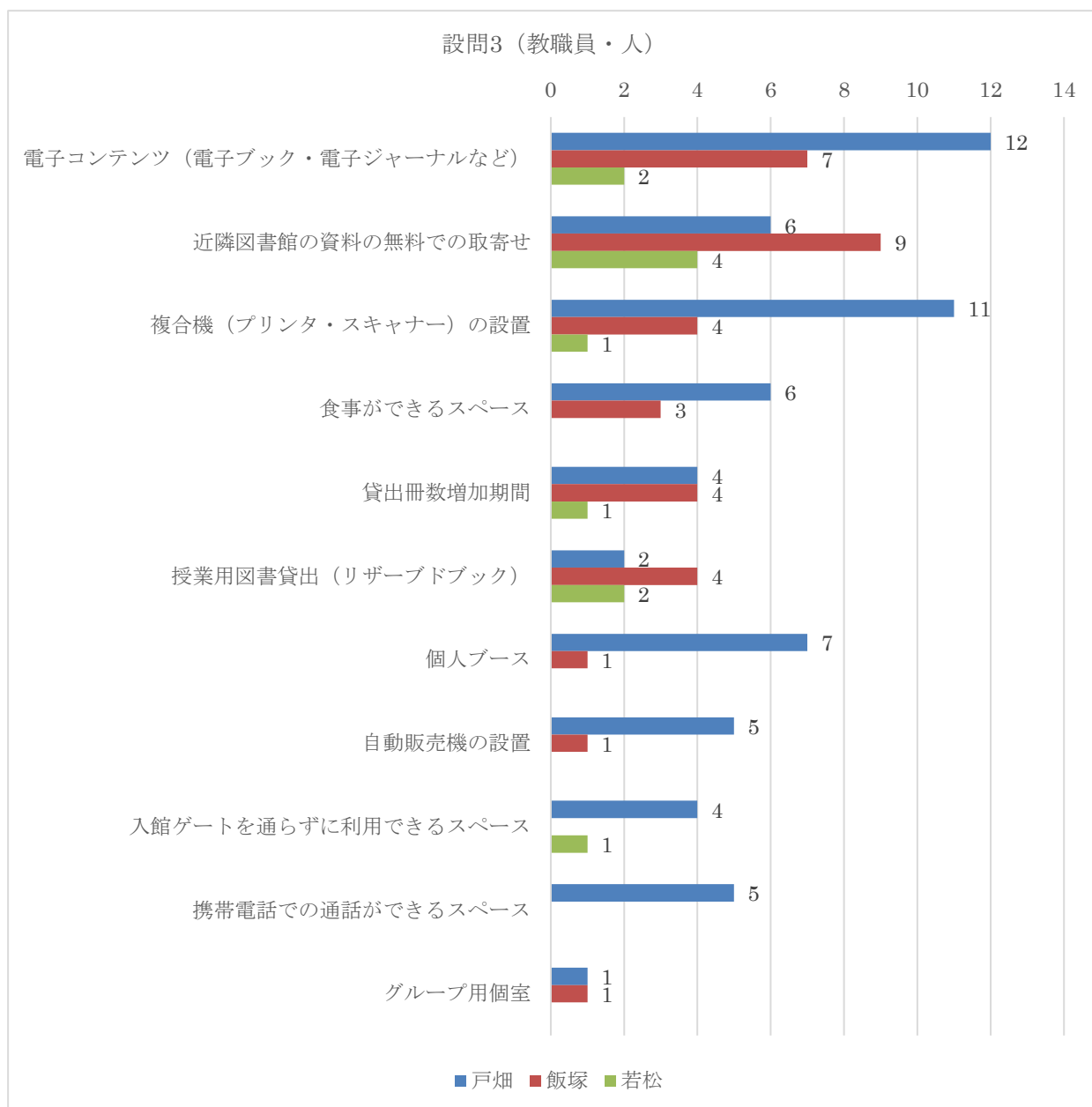


設問3 現在はない以下のサービスのうち、あったらよいと思うものを3つまで選んでください。



その他の意見：

- 返却ボックス（飯塚学部生）
- 遠隔授業を受けるために声を出せるスペースを増やしてほしい（戸畑学部生）
- 製図台の設置（戸畑学部生）



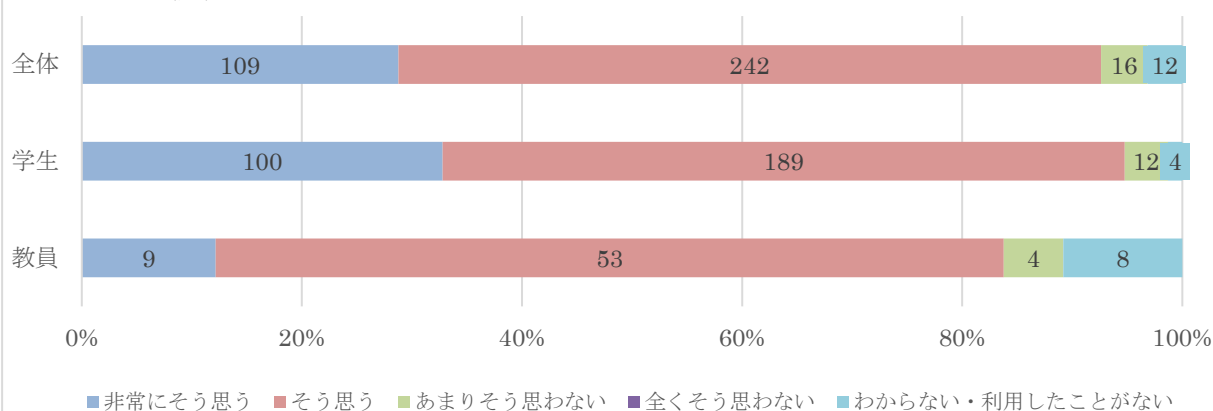
◆ 設問1については、学生は上位6位まで、教員は上位2位まで、前回調査と同じだった。教員は前回同様、図書・雑誌の充実の次に電子ジャーナルの充実を求めており、学生は滞在利用を重視していることが分かる。

設問2でノートPCと充電器の貸出サービスを知らない学生が多いのは、感染対策としての利用制限と来館者の減少も影響していると考えられる。積極的に利用されるべき電子資料の認知度が低いことは依然として課題である。

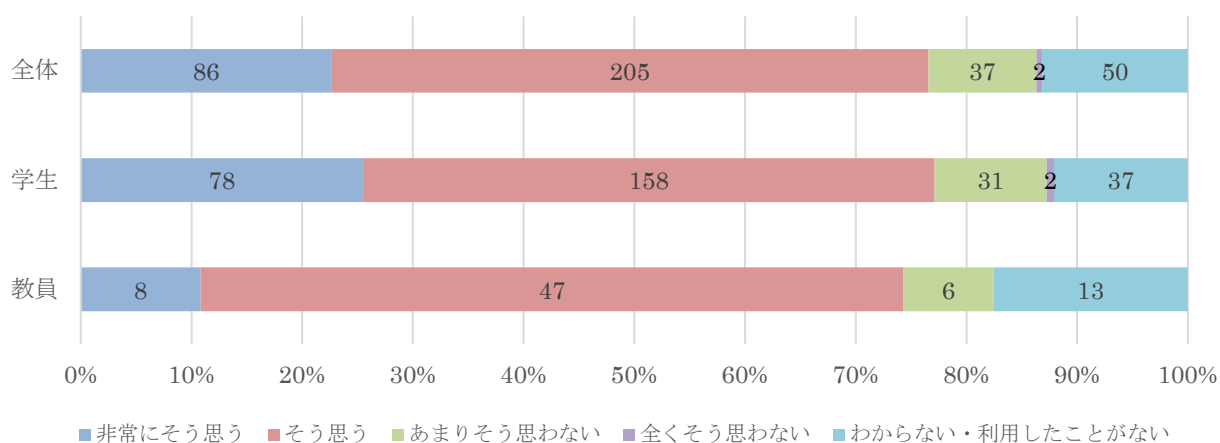
設問3では前回同様、教職員は資料の入手に関すること、学生は飲食など快適な環境をもとめていることが分かる。プリンターについては参考調査でもしばしば問い合わせがきており、需要の高さがうかがえる。

2-3. 情報へのアクセス

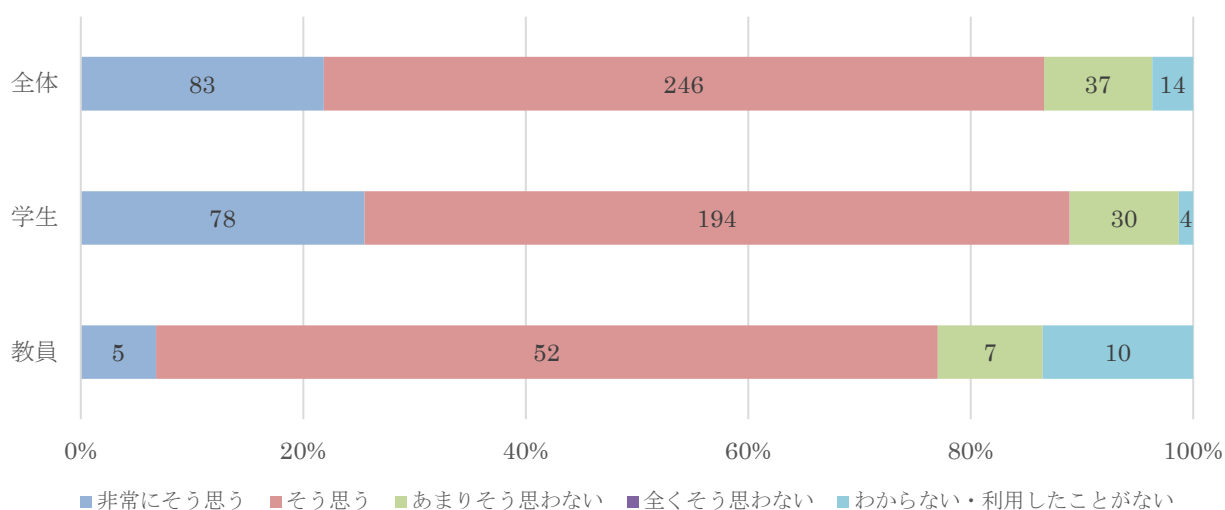
A-1 図書館のウェブサイトは、自力で情報を見つけられるように作られている
(人)



A-2 自宅または研究室から、文献検索データベースや電子ジャーナル等の電子資源に容易にアクセスできる (人)



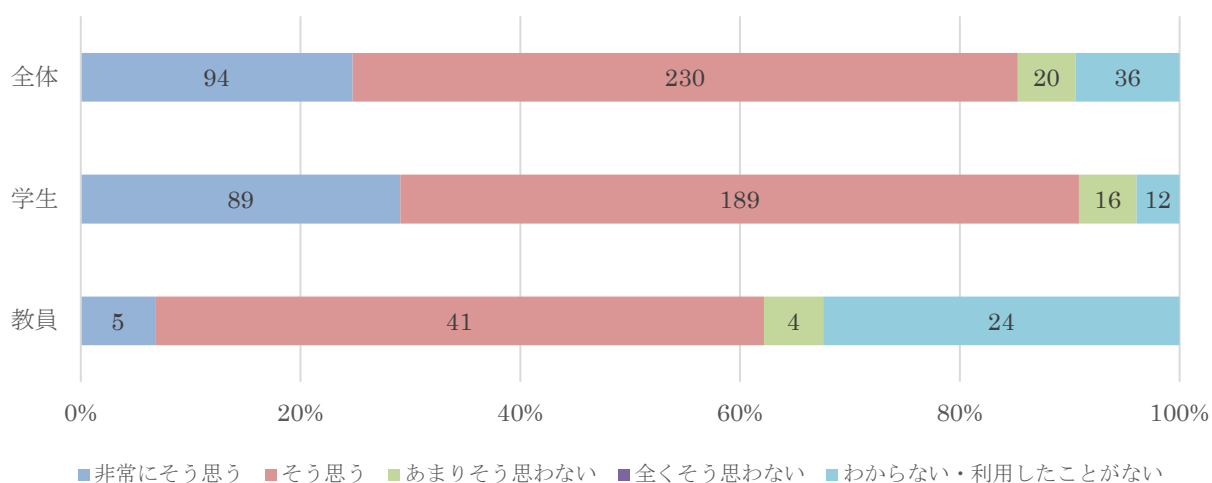
A-3 図書館内の案内・掲示は、必要な資料等が探しやすくなっている



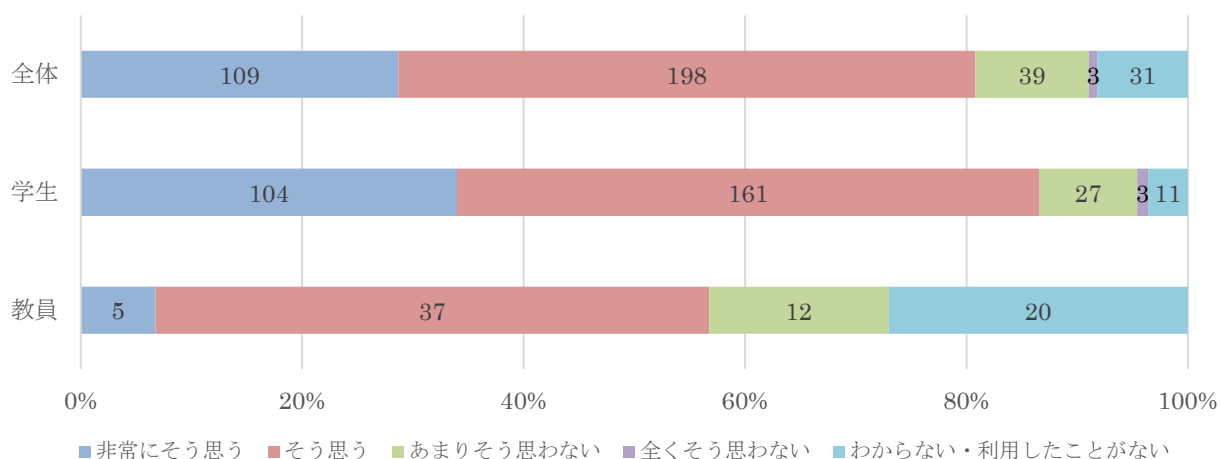
◆ 情報へのアクセスについては、割合ではいずれも前回より 10 ポイント程度向上している。教職員の電子資料へのアクセスについては他と比べて満足度が低く、学生との差が明確となっている。

2-4. 学術情報資源の充実

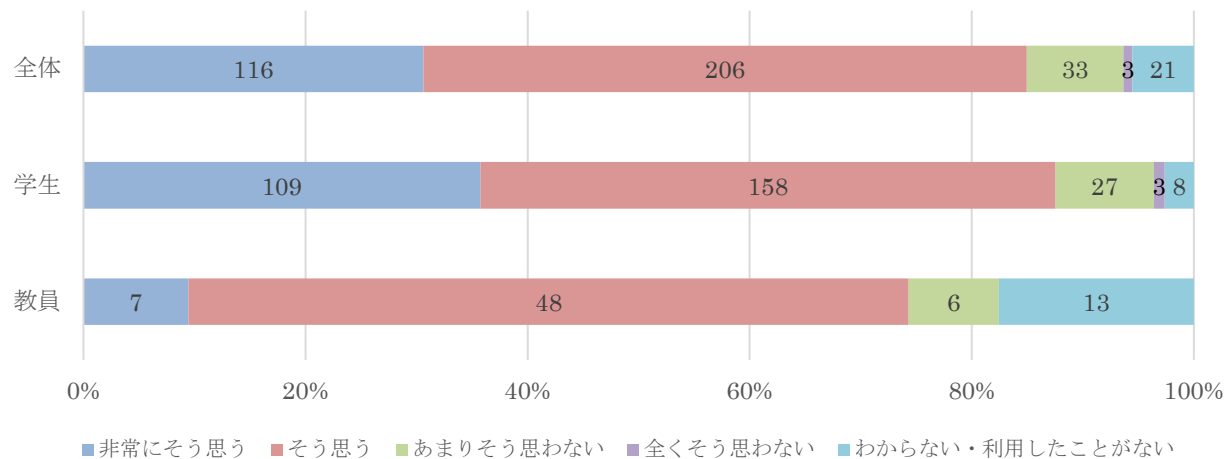
B-1 図書館には、授業に関連する資料がそろっている（人）

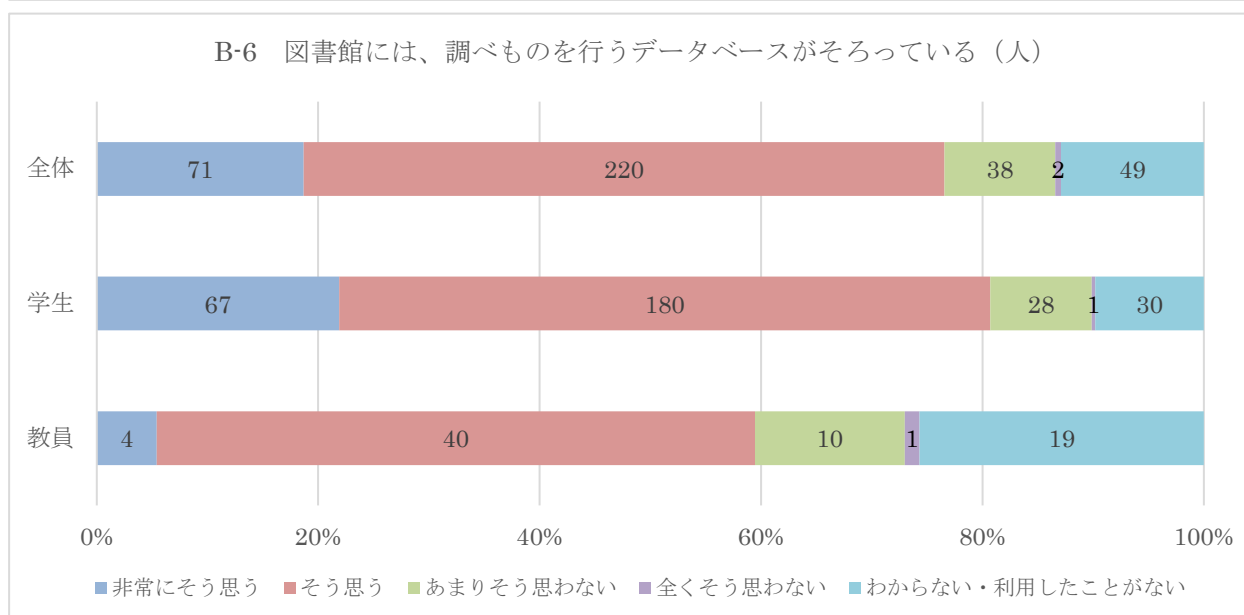
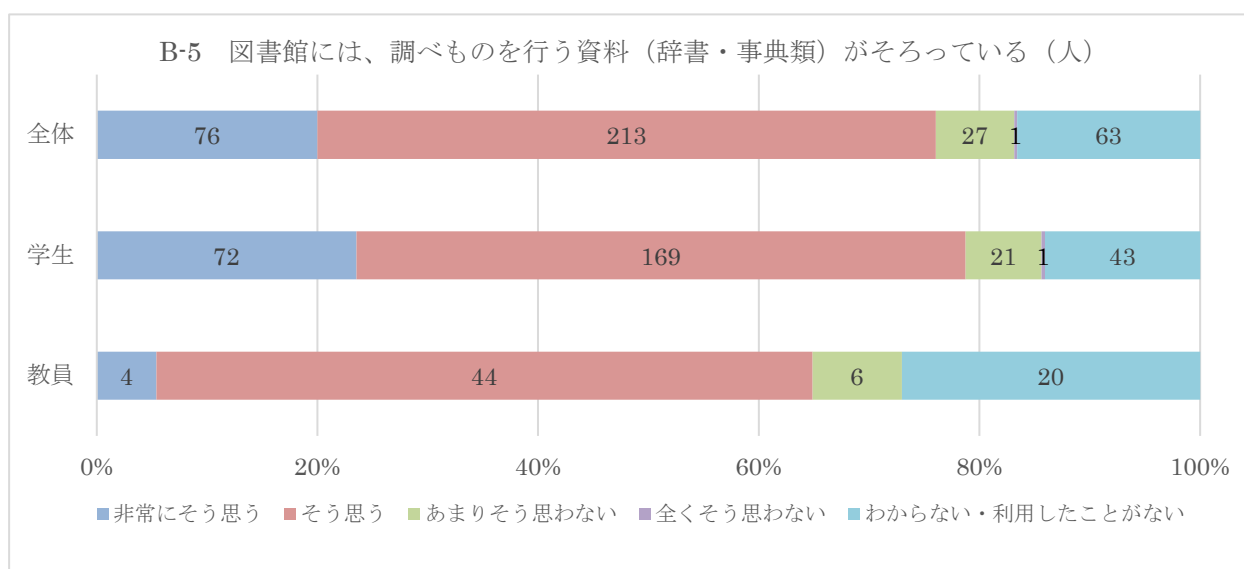
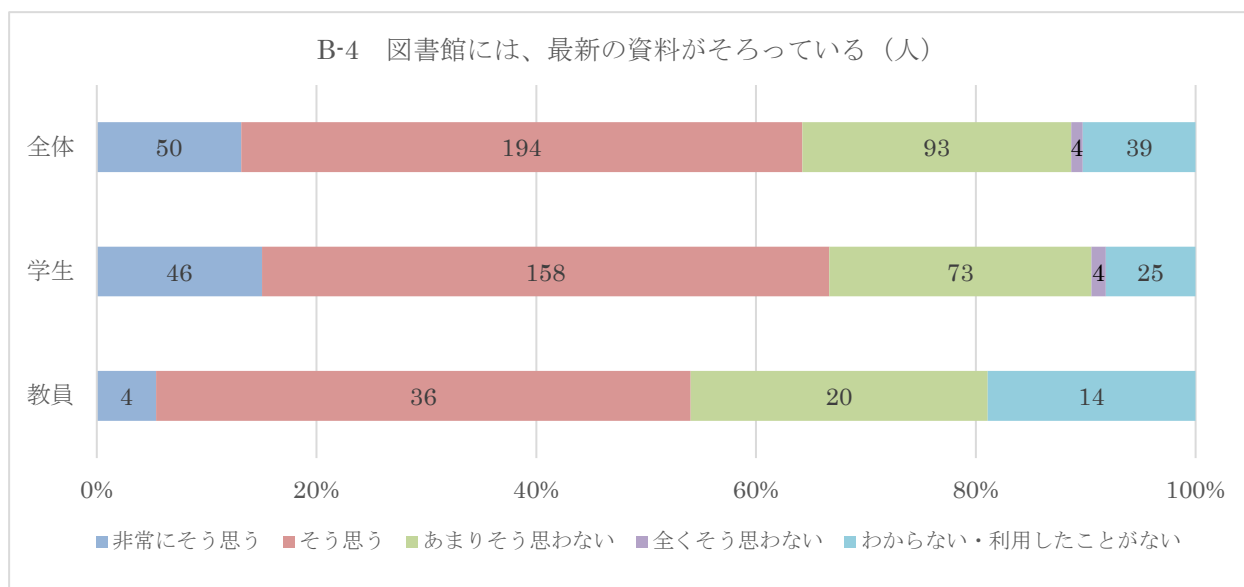


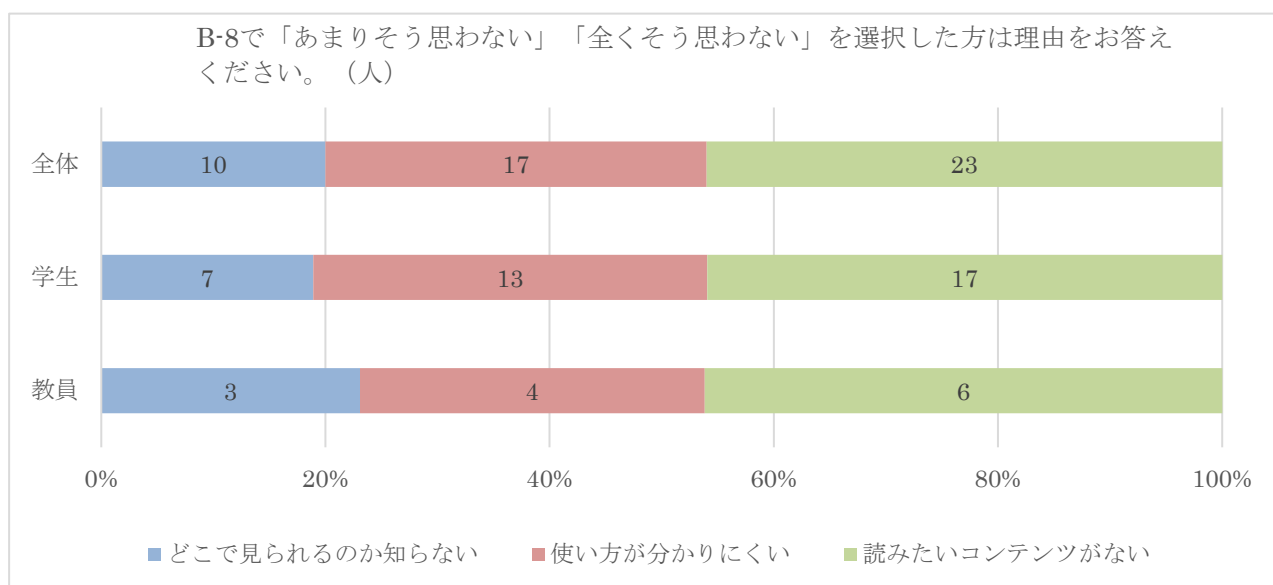
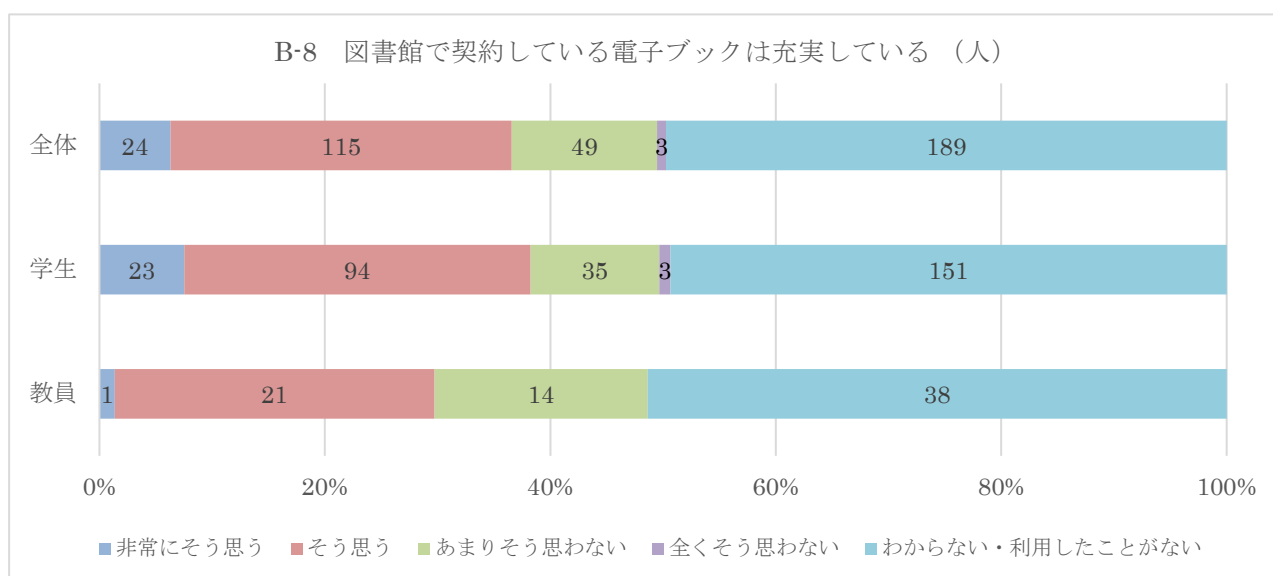
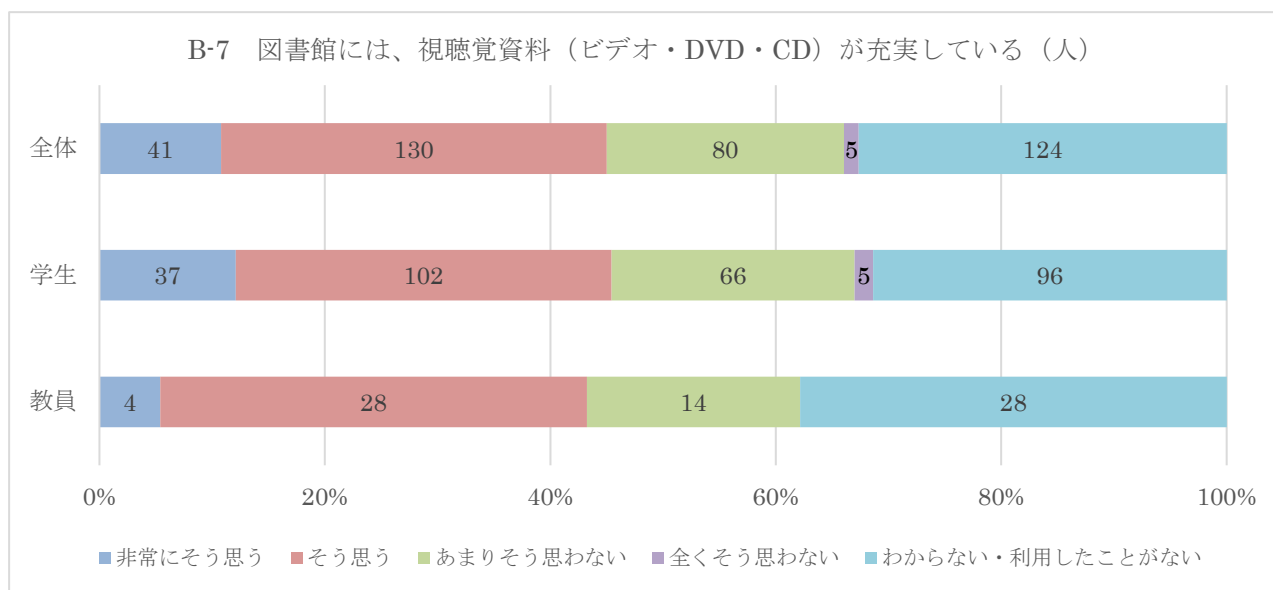
B-2 図書館には、専門的な教育・研究に必要な資料がそろっている（人）



B-3 図書館には、教養や知的関心に資する資料が幅広くそろっている（人）

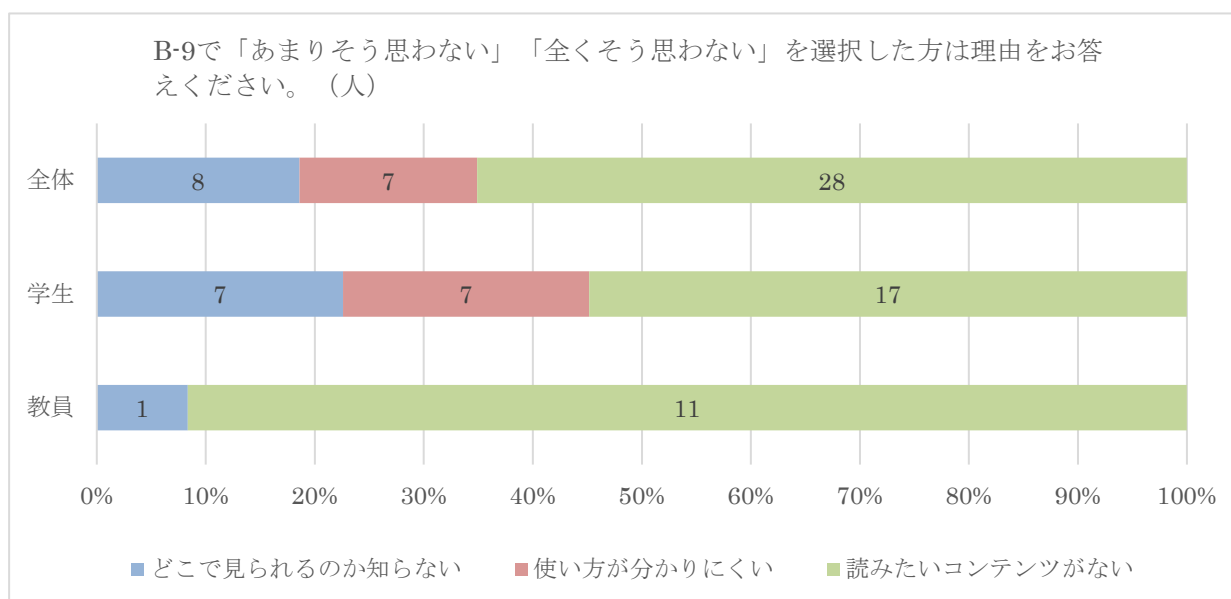
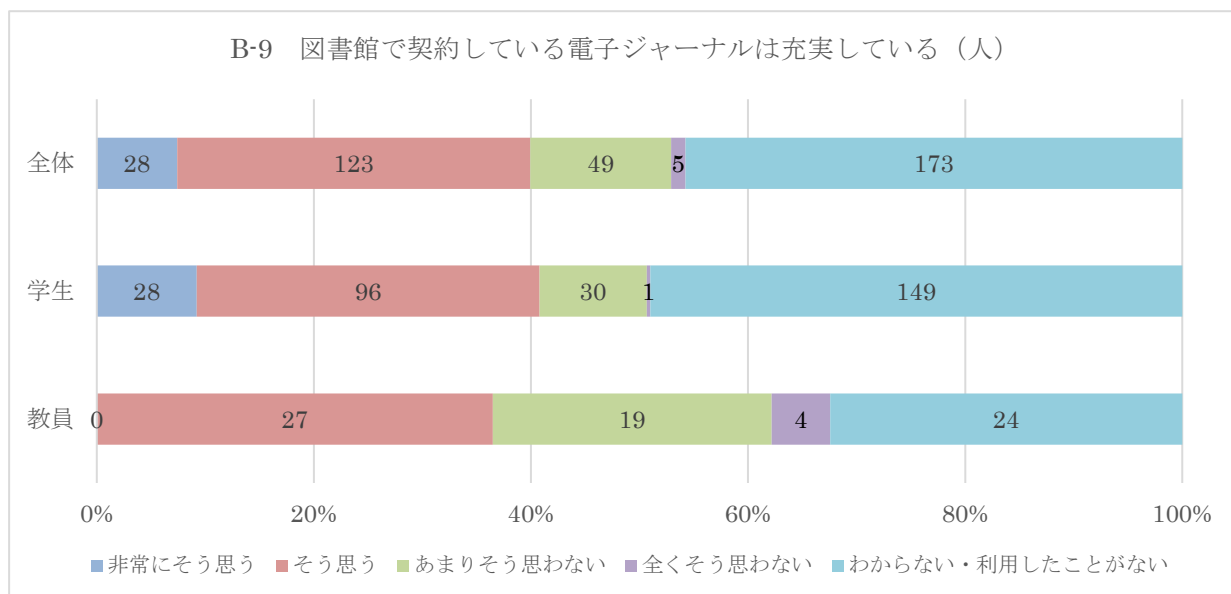






その他の意見：

文系科目については大学の性質上優先順位が低くなると思いますが、できる限り教養教育院の教育を充実させる図書を今後も選定して頂けますと幸いです。（飯塚教員）

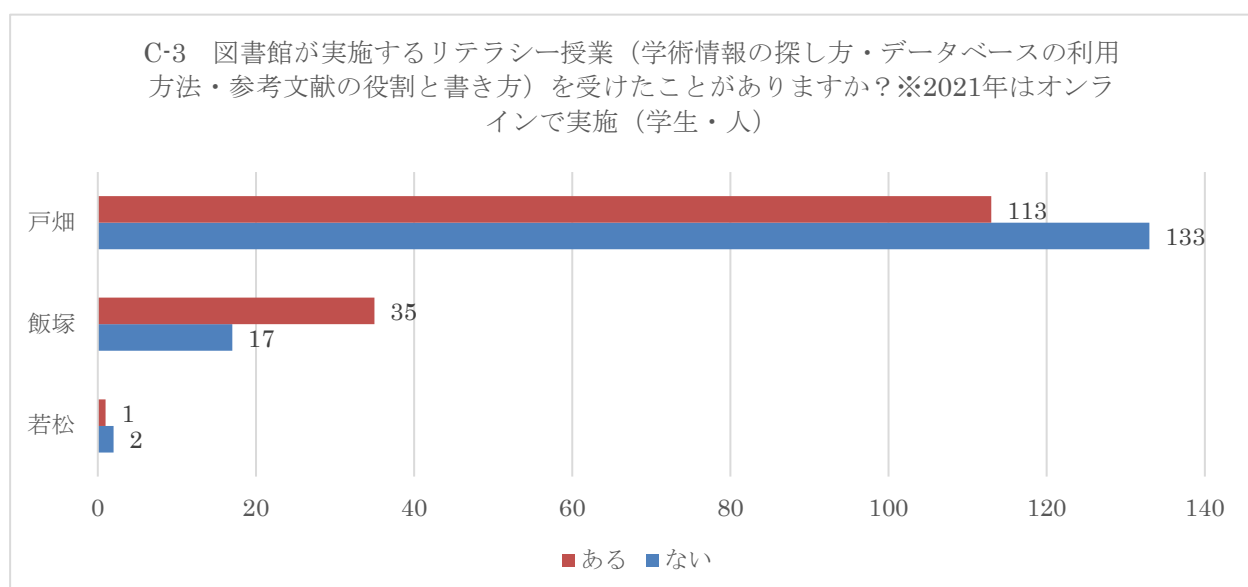
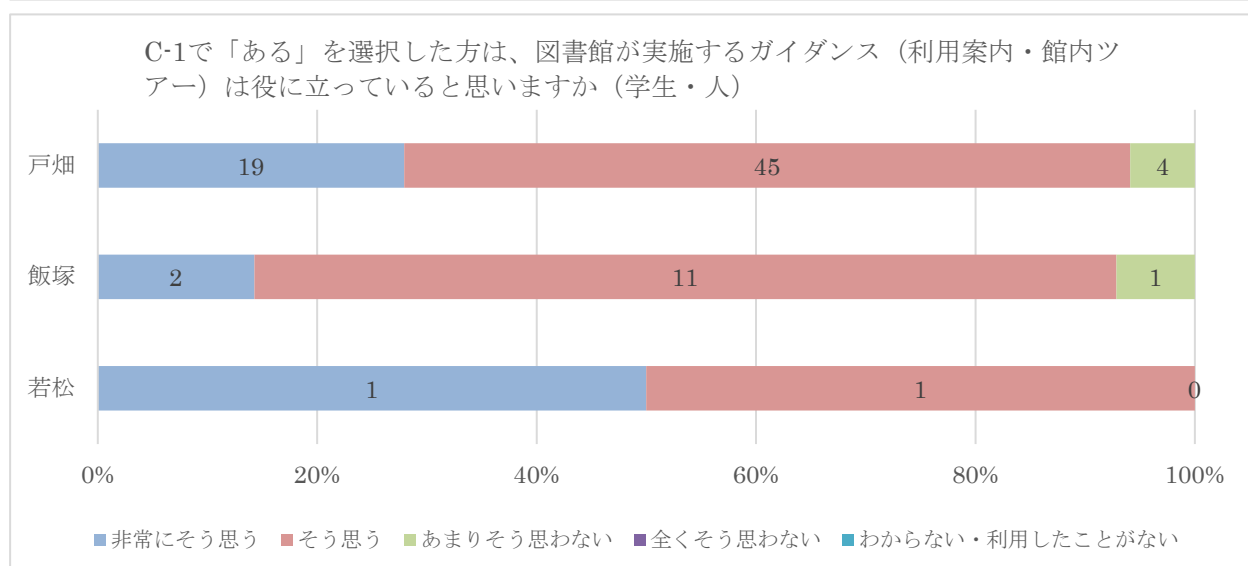
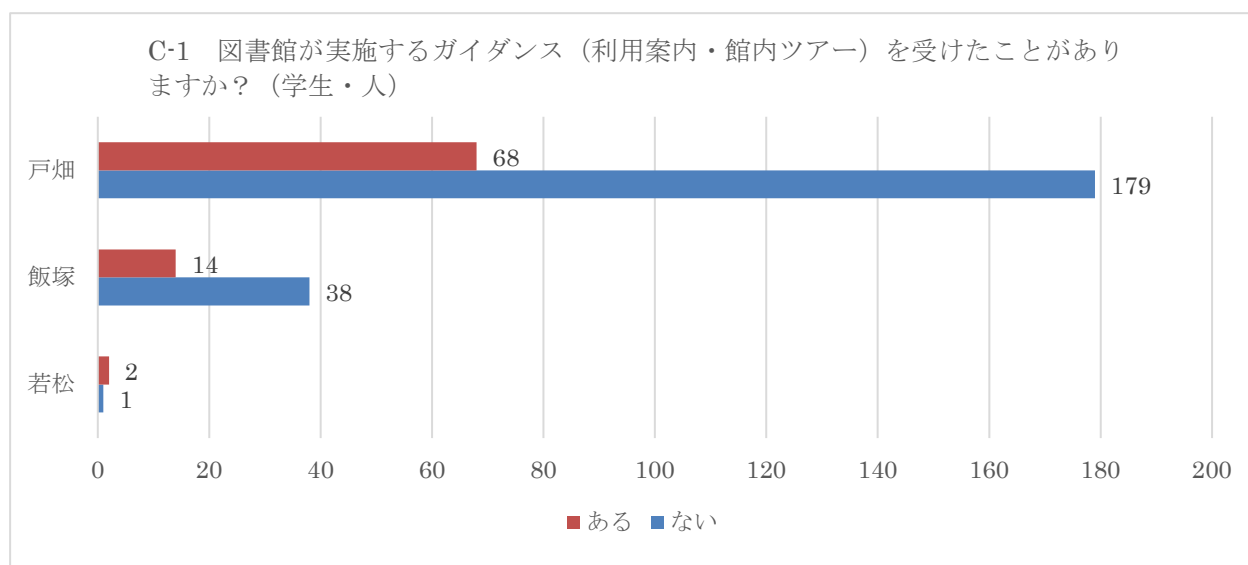


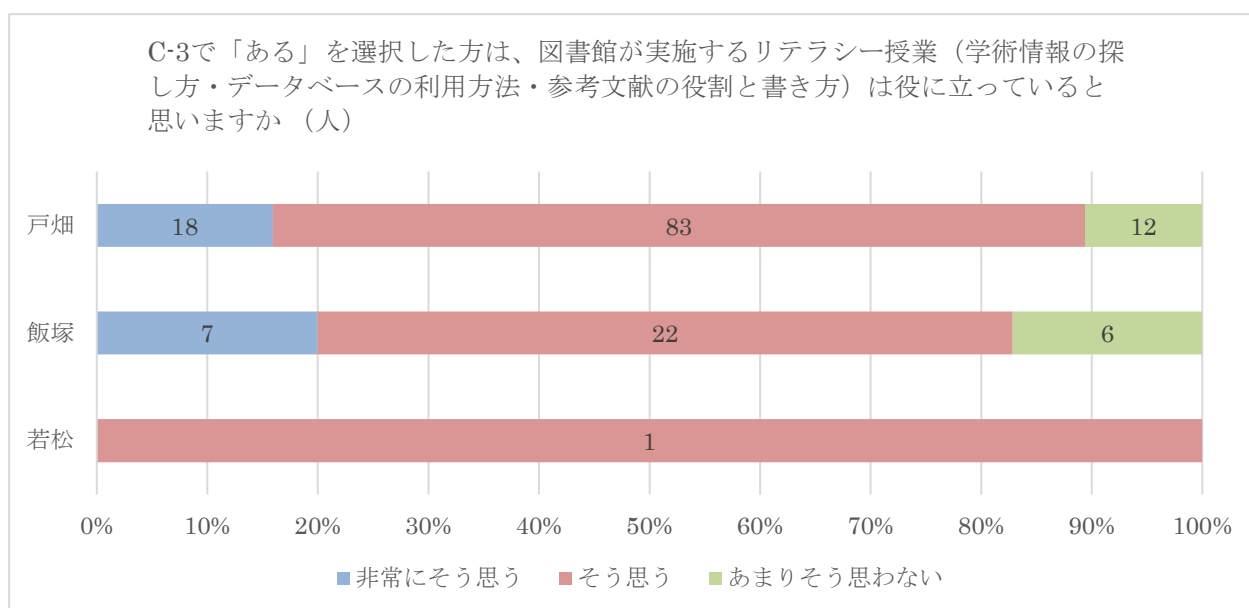
その他の意見：

- 自分の研究分野に関するものが契約されていない（戸畑教員）
- 本文が契約外のことが多い（戸畑教員）
- 予算が限られているので仕方ない（戸畑職員）

◆ いずれの設問でも割合は微増しているものの、電子資料に関して、とくに教職員の満足度が低いことが前回調査と一致している。電子ジャーナルについては「読みたいコンテンツがない」と回答した教職員の割合が特に多い。引き続き広報とコンテンツの充実が求められる。

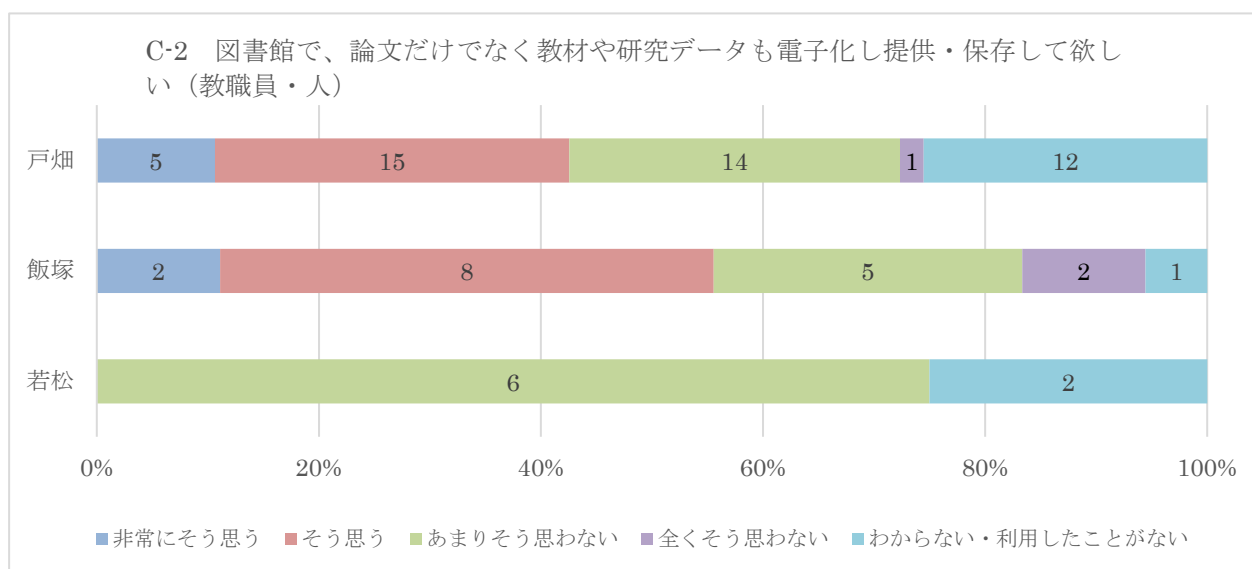
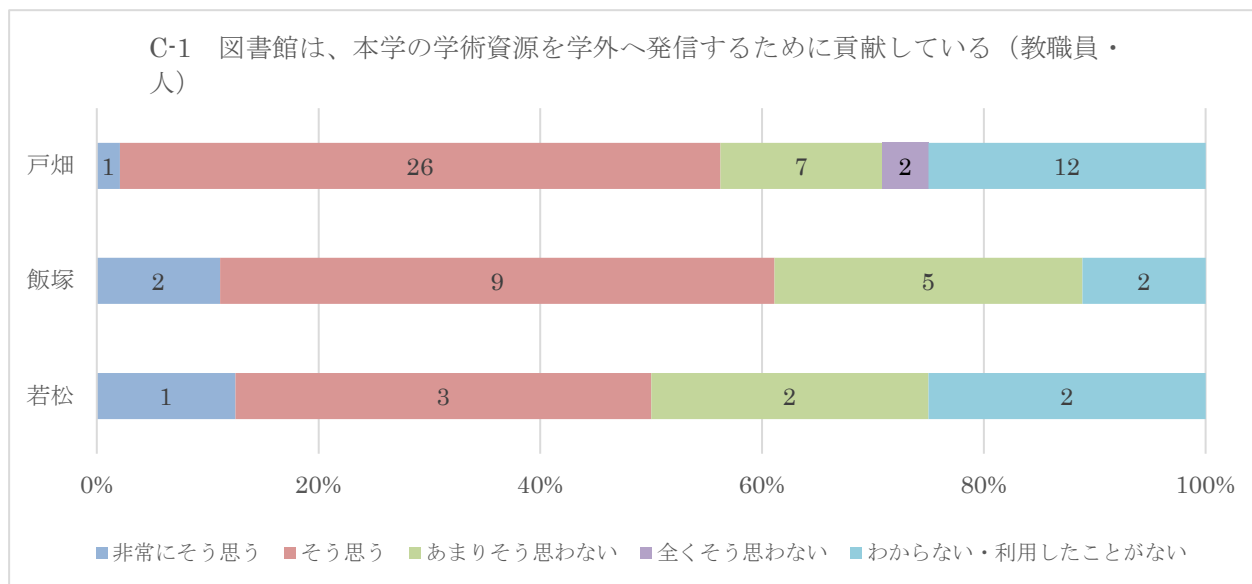
2-5. ガイダンス・リテラシー授業（学生）

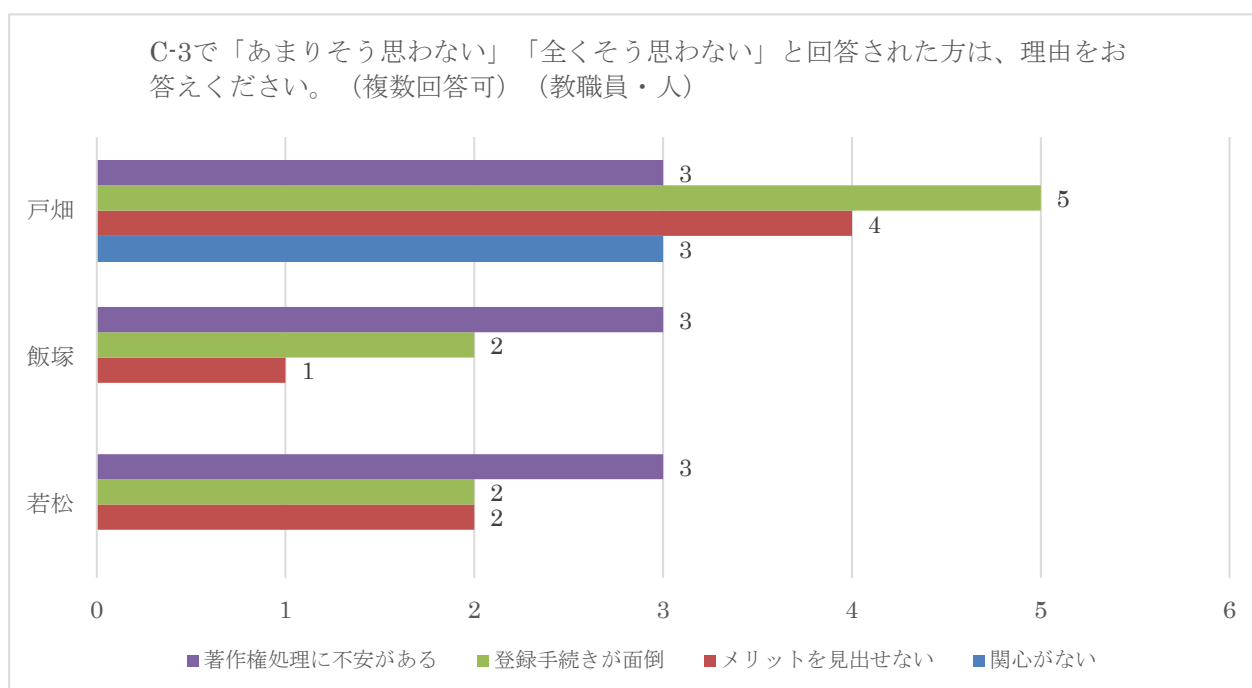
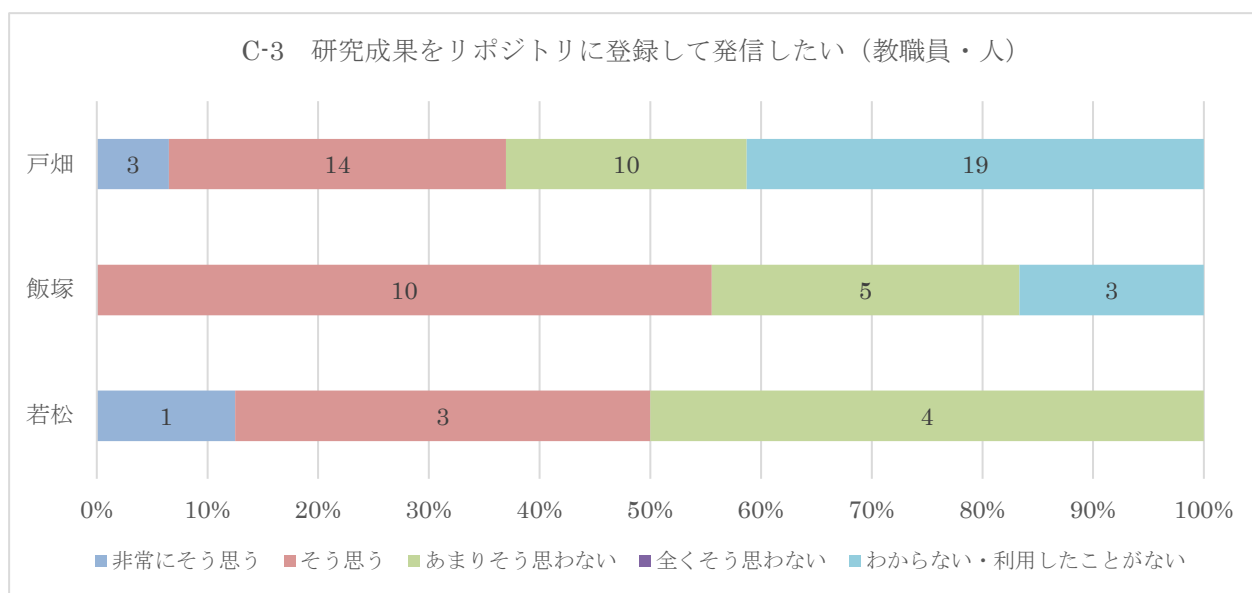




◆ 感染防止のため従来の図書館ガイダンス、リテラシー授業は過去2年実施していないこともあり、認知度と効果は前回調査より大きく減少した。オンラインでのリテラシー授業を受講した学生にとっては、一定の効果が認められる。

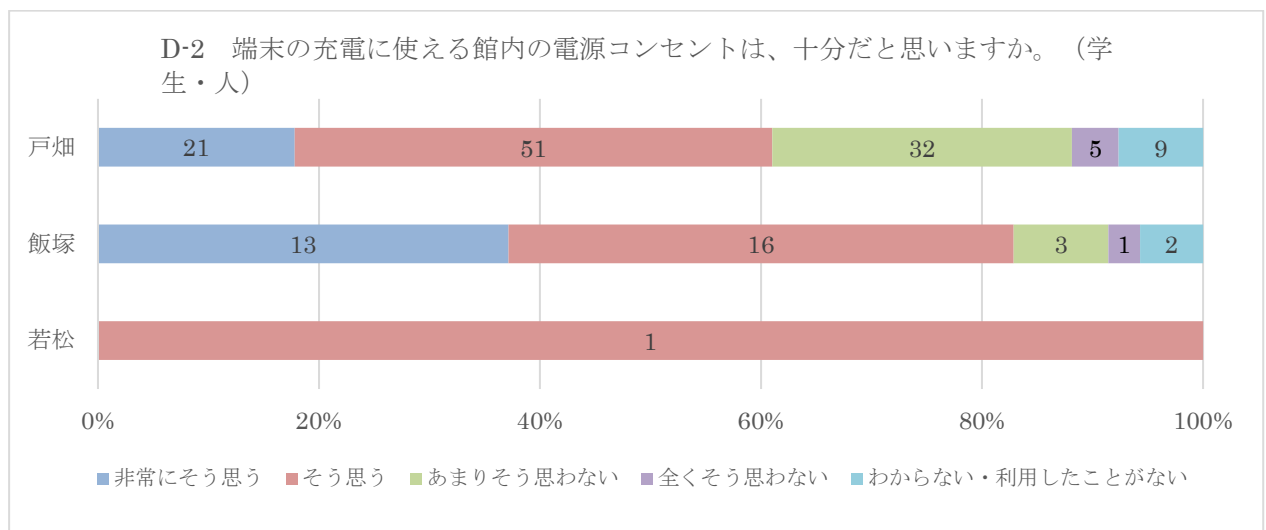
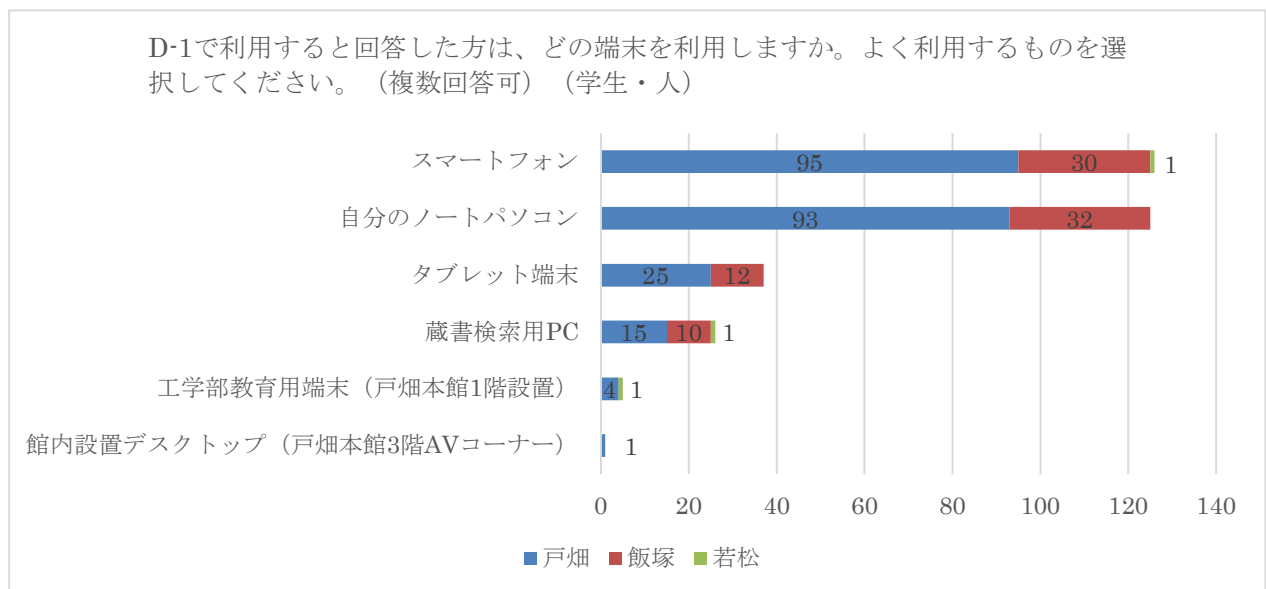
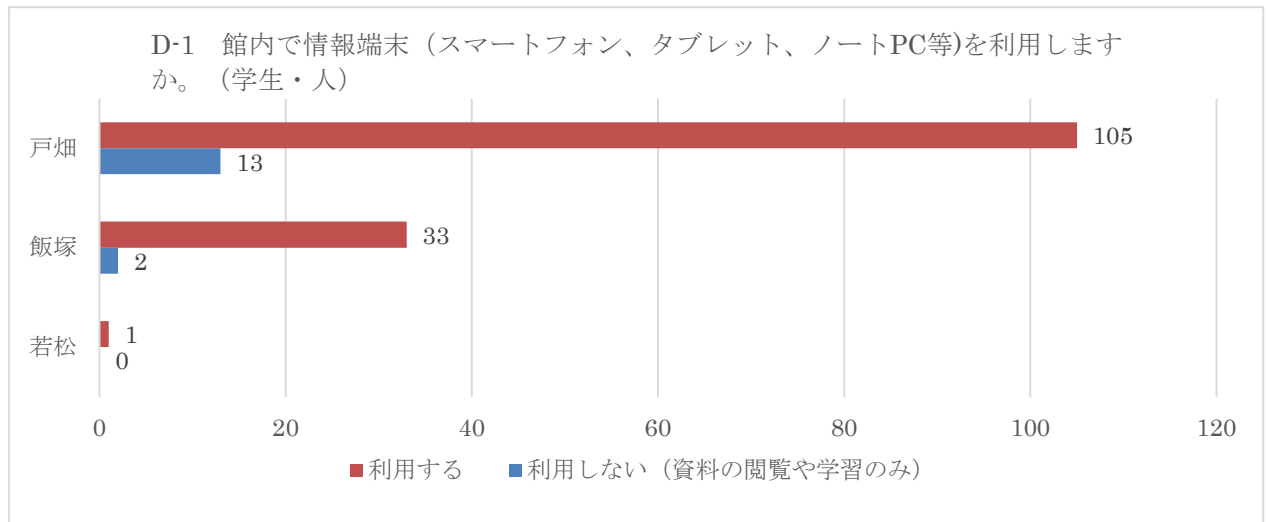
2-6. 学術情報資源の発信（教職員）

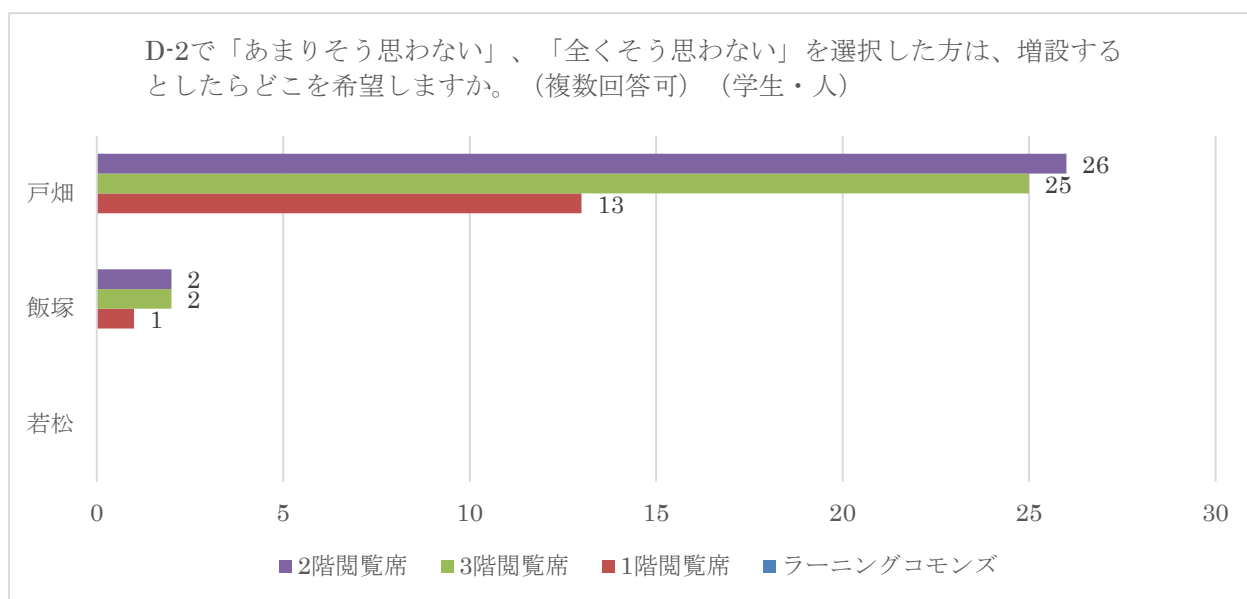




◆ 設問(C-1)では、学術資源の外部発信については、前回調査からさしたる変化はなく、引き続き関心と期待値の低いのが課題である。今後も電子化のメリットのアピールや登録手続きの簡素化など、対策が求められる。

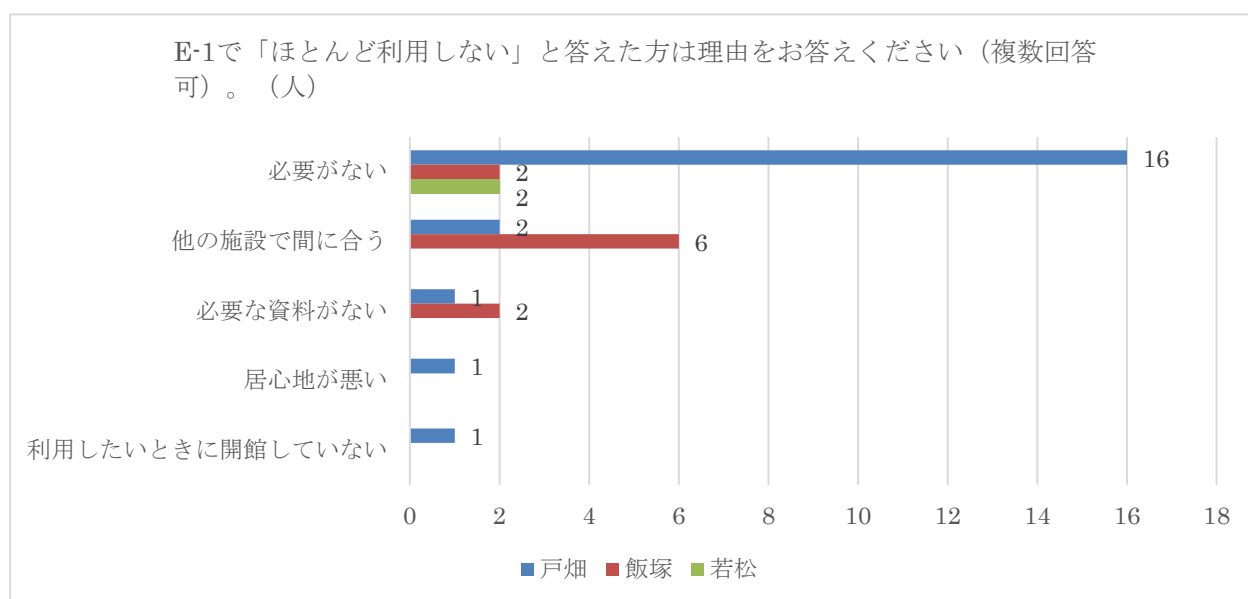
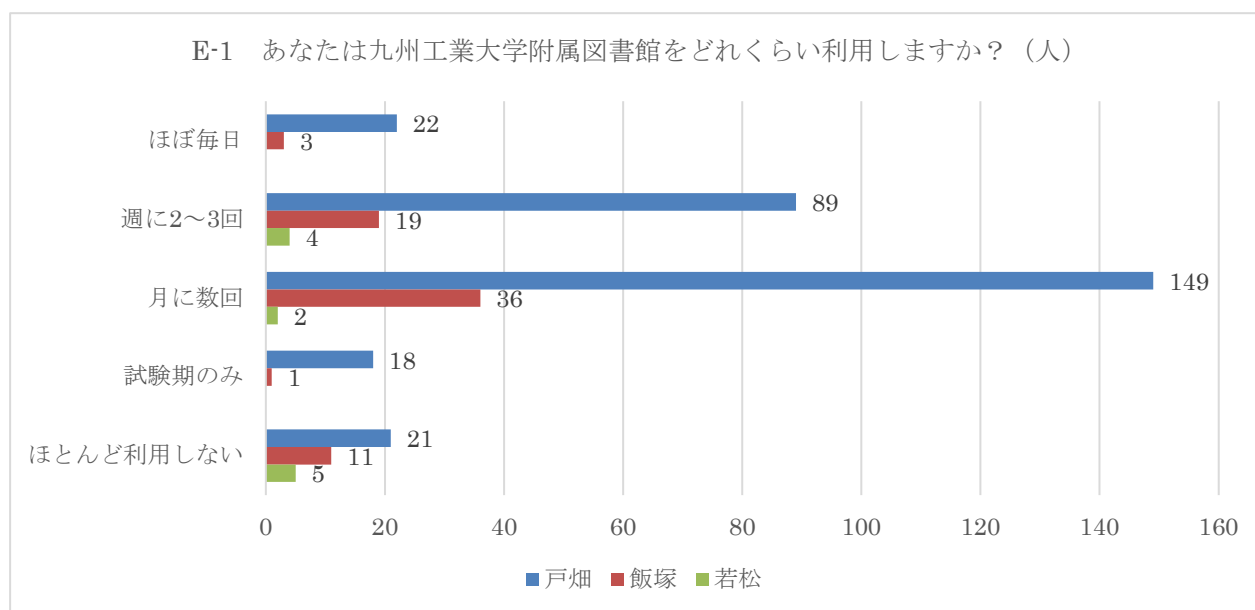
2-7. BYOD 関連（学生）





◆ ほとんどの学生が館内で情報端末を利用しており、多くは自分のノート PC かスマートフォンを使っている。電源コンセントが足りないと考えている学生は少数派だが、戸畑本館では2階と3階での増設を求める意見が多い。

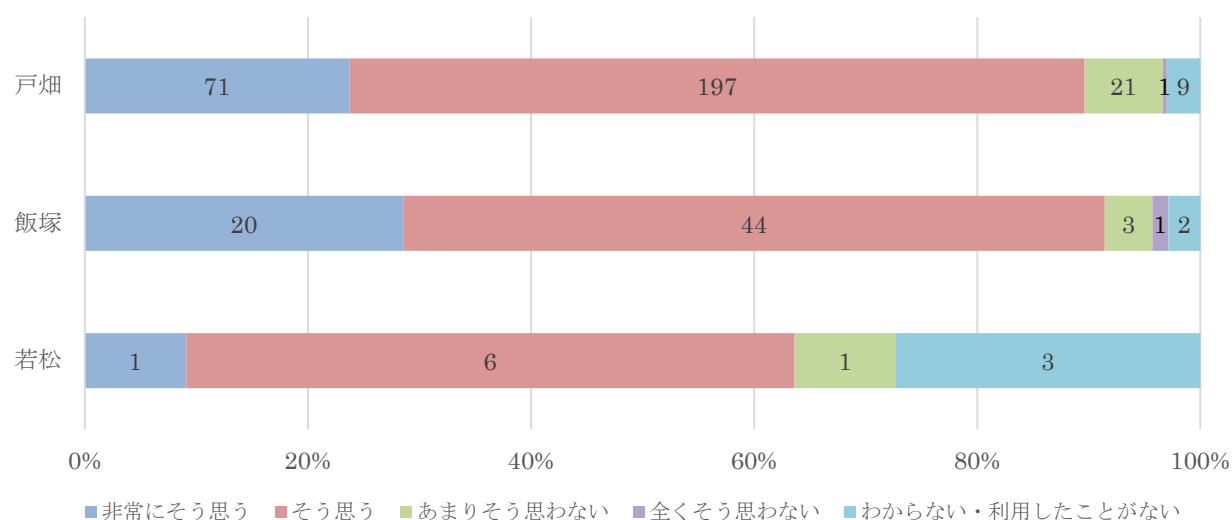
2-8. 場としての九州工業大学附属図書館（全体）



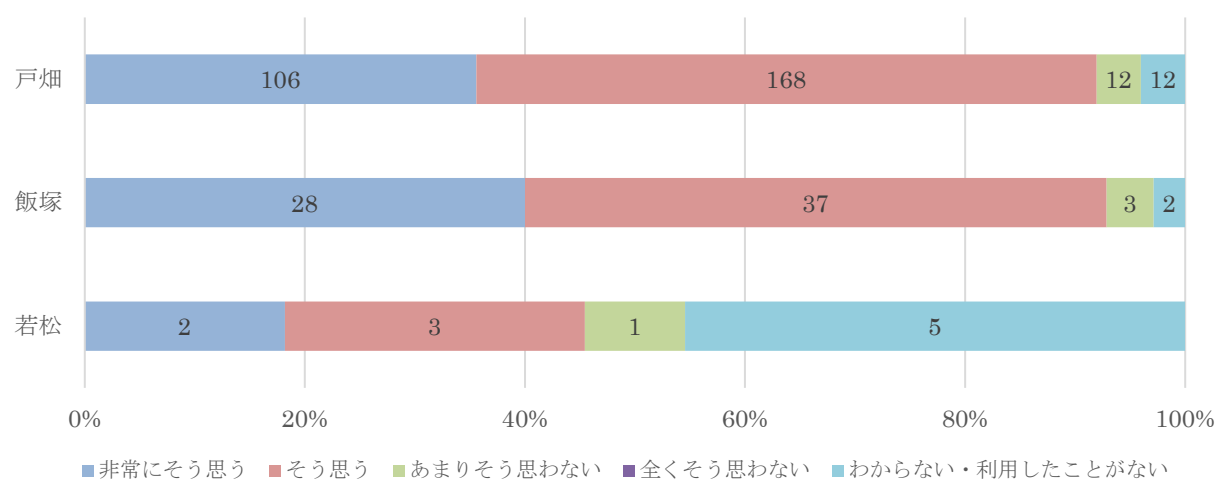
その他の意見：

- ・ 実家暮らしで、遠方から通っているから。（戸畑学部生）
- ・ キャンパスが離れている。（若松教員）
- ・ コロナのため。（飯塚職員）

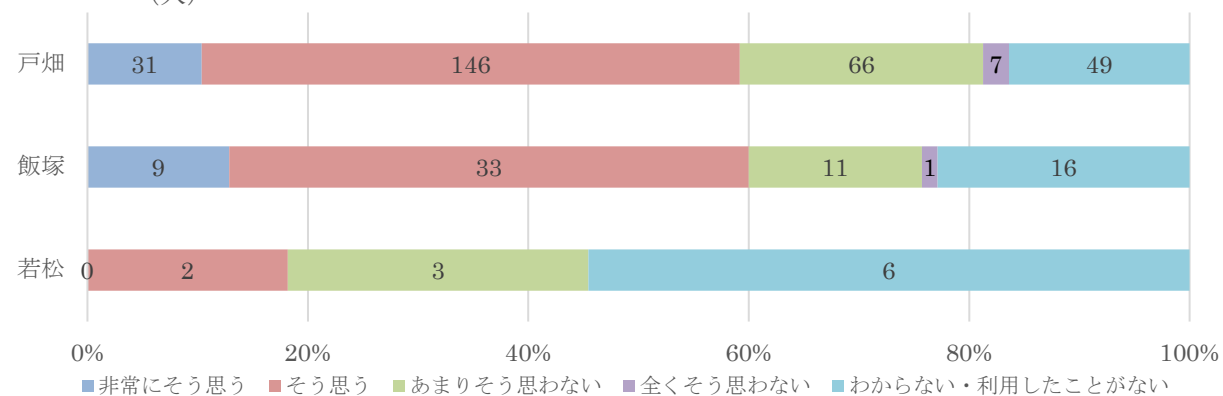
E-2 図書館は、学習・研究意欲をかきたてられるような場所である（人）

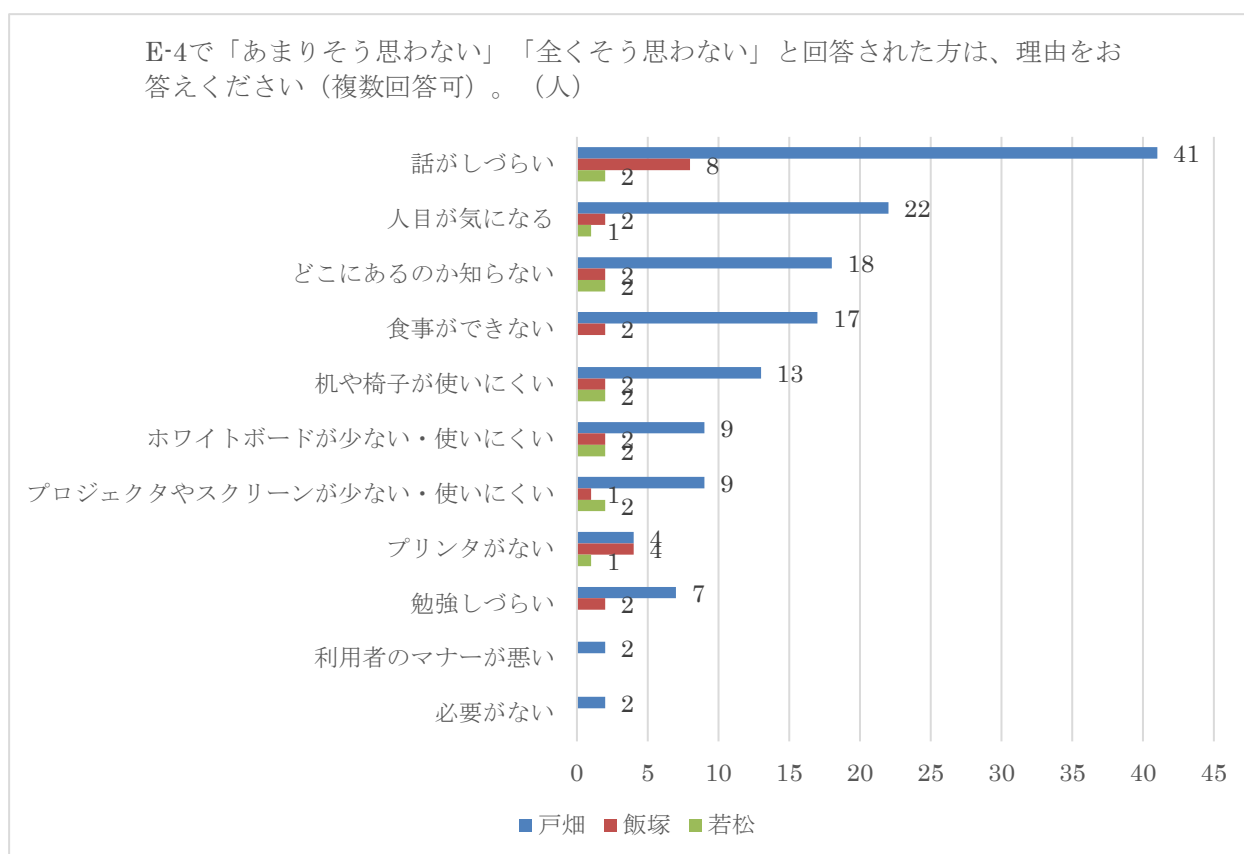


E-3 図書館には、ひとりで学習・研究するための静かな空間がある（人）



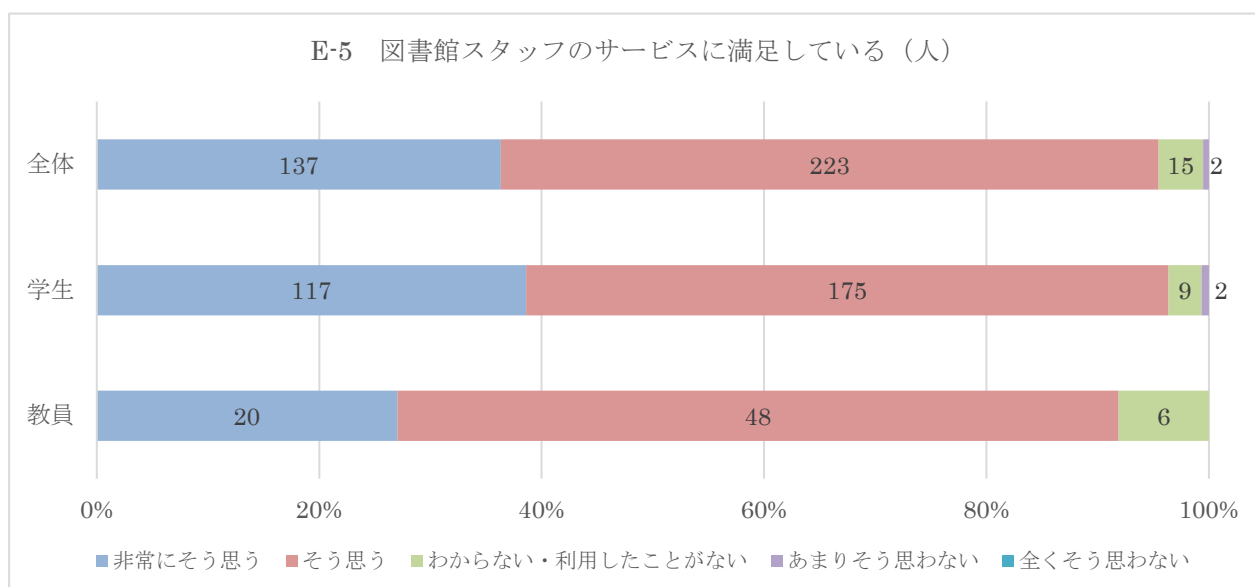
E-4 図書館には、グループ学習や共同研究のためのスペースや設備が整っている（人）





その他の意見：

- 数年前に行われた改装で使いづらくなった（飯塚院生）

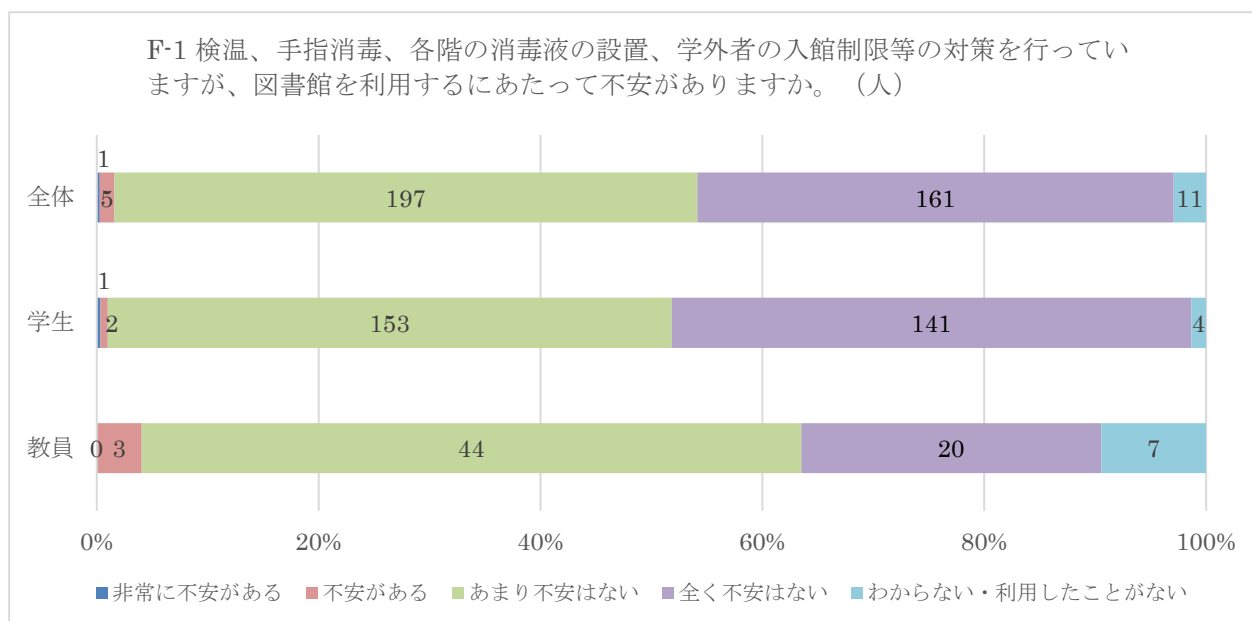


E-5 で「あまりそう思わない」「全くそう思わない」と回答された方は、理由をお答えください（自由回答）。

- 少し事務的すぎると感じる時がある（戸畑学部生）

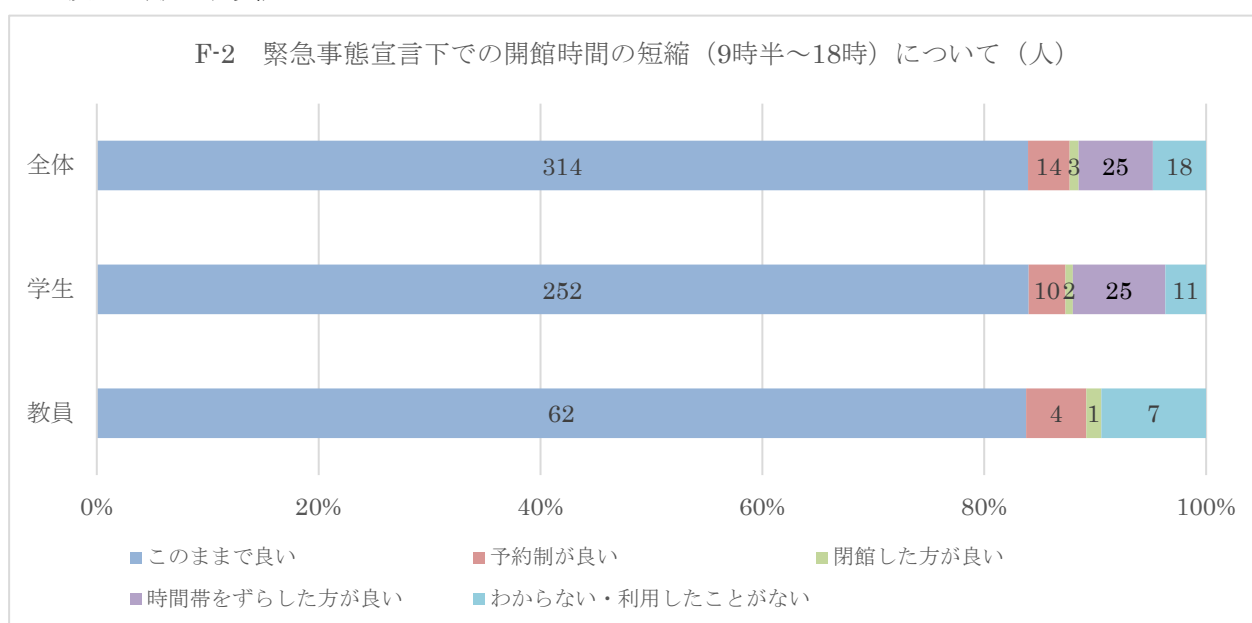
◆ 来館頻度は前回調査時より減少し、月数回という利用者の割合が増えた。グループ学習や共同研究のためのスペースが不足しているとする割合が大幅に増えたのは、感染対策のための利用制限、会話禁止などの措置の影響も考えられる。図書館スタッフへの評価については前回同様、肯定的な意見が多くを占めている。

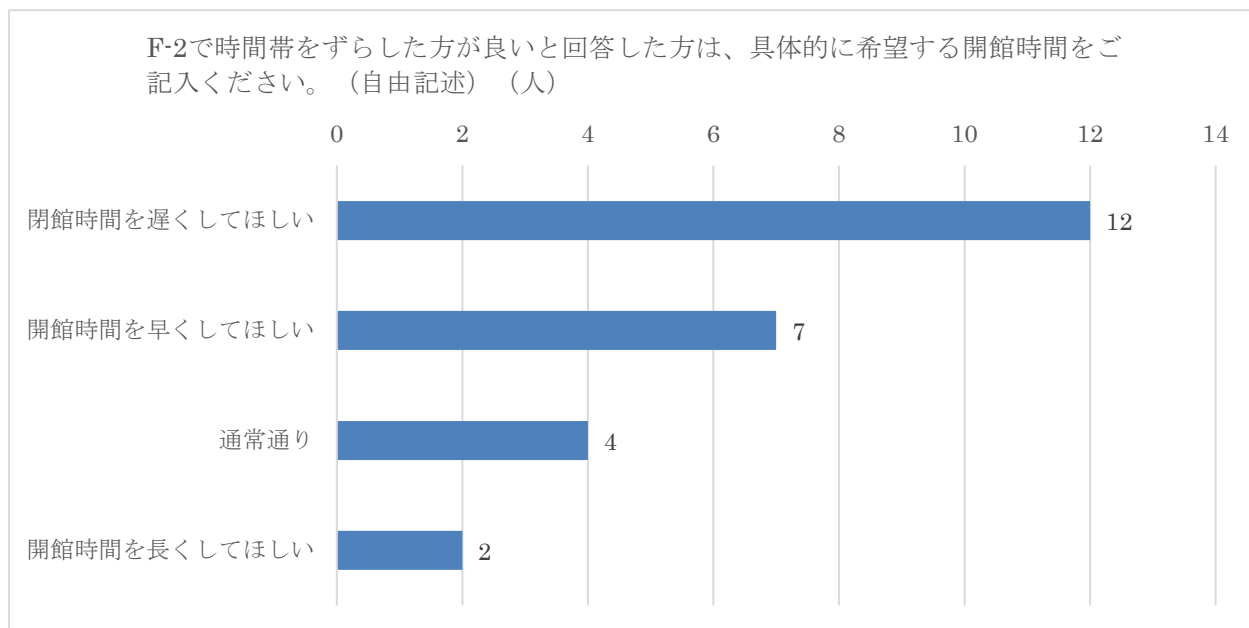
2-9. 新型コロナウイルス感染対策



F-1 で不安があると回答した方は、具体的にどのようなことに不安を感じているかご意見をお聞かせください。（自由記述）。

- 入り口でのアルコール消毒を行った後に、アルコールで濡れたままの手で財布から学生証を取り出して、ゲートを通る必要があるということに、もどかしさを感じています。（戸畑院生）
- 机の拭き上げなどがされているか不安。拭き上げ用のシートなどを設置していただくと不安が解消する。（戸畑学部生）
- どこでもそうですが、対策をしても完璧とは限らないので、不安が無いと言えば嘘になるため（飯塚職員）
- 換気（飯塚職員）



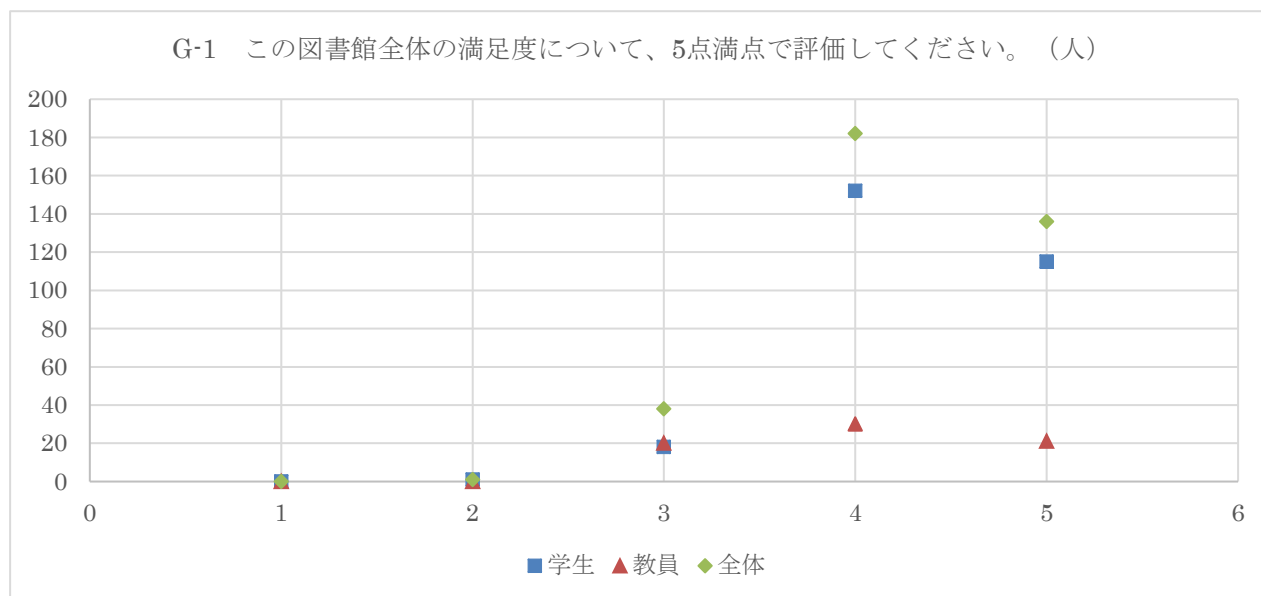


その他の意見

- 図書館では、会話等の感染経路が少ないため通常の 8:30～20:00 で良いと思う（戸畑学部生）
- 短縮する必要性を感じない（若松院生）
- 講義が終了する夕方以降の開館時間を確保してほしいと感じる。（戸畑学部生）

◆ 感染対策については不安を感じている利用者、開館時間が短いと考えている利用者は少数派で変更を望まない利用者が大多数を占めている。

2-10. 全体満足度調査



◆ 全体満足度評価は4点（182人）5点（136人）3点（38人）の順で多く、平均値は4.2点だった。調査対象者数が前回の平均3.9点より向上している。

今回は、新型コロナウイルス流行と、その感染対策の影響により図書館の利用状況が大きく変化した最中での調査となり、回答者数も前回調査より大幅に減少することになったが、要望や満足度の傾向に大きな変化は見られなかった。従来のサービスを継続しながら、学生に対しては利用案内の質的向上と滞在利用のための利便性向上に努め、教職員に対しては電子資料の充実と情報発信のためのサポートに力を入れたい。

2-11. 自由記述による意見

統計（質的調査）

項目	内訳	戸畑	飯塚	若松	計
01 資料		15	6	0	21
	01 図書	9	5	0	14
	03 視聴覚資料	1	0	0	1
	05 新刊	3	1	0	4
	07 電子資料	2	0	0	2
02 施設・設備		20	8	1	29
	01 空調	4	1	0	5
	02 グループ学習	2	0	0	2
	05 食事スペース	0	1	0	1
	11 コピー機	0	0	1	1
	15 個室・キャレル席	7	1	0	8
	17 自動販売機	1	1	0	2
	18 CDプレイヤー	0	2	0	2
	19 照明	1	0	0	1
	20 机・椅子	3	0	0	3
	21 その他	2	2	0	4
03 開館時間・休日開館		7	1	0	8
	01 時間延長（朝）	3	0	0	3
	02 時間延長（夜）	4	0	0	4
	04 休日開館	0	1	0	1
04 サービス		7	0	0	7
	01 リクエスト	2	0	0	2
	03 貸出期間	2	0	0	2
	04 その他	3	0	0	3
05 ウェブサービス		1	0	0	1
	01 資料の検索	1	0	0	1
06 肯定的意見		14	4	0	18
	01 お礼	8	2	0	10
	02 接遇	5	2	0	7
	07 その他	1	0	0	1
07 その他		3	1	0	4
	04 利用制限	3	0	0	3
	03 その他	0	1	0	1
総計		67	20	1	88

◆自由記述による意見事例（抜粋）

【01 資料】

- 建築書（特に高価な写真集）を入れて欲しい。（戸畑学部生）
- 単行本の小説は、裏表紙にあらすじがついていないので、帯を残しといて欲しい。（戸畑院生）
- プログラミング言語の他にフレームワークなどの技術書も増やして欲しい（飯塚院生）
- 他の語学（韓国語、フランス語、ドイツ語など）の新しい本があったら嬉しいです。図書館にある本は10年前に出版された本が多く、情報が少し古いです。（飯塚院生）

【02 施設・設備】

- オンラインの授業などを受けられる防音のブースを可能なら増やしてもらいたい（飯塚院生）
- 夏が暑かった、もう少し冷房を強めにして欲しかったです（戸畑学部生）
- 図書館で机を使っている際、人の視線が気になったり、行動が目に入ったりして非常に落ち着かない。館内のレイアウト、特に机の配置を、利用者の落ち着ける空間になるように変更することを考慮してもらいたい。（戸畑学部生）
- 戸畑キャンパスはコロナで自習スペースが不足しており、情報プラザ1・2階など放置スペースに自習者が溢れているので、中村記念館を自習スペースとして利用できるようにするなど、図書館だけでなく、キャンパス全体を見て自習スペースの確保や管理を行ってほしい。（戸畑学部生）

【03 開館時間・休日開館】

- 毎日利用させてもらっています。日曜日でも開館してくれると助かります。他大学も日曜日でも図書館を開けている所が多いようです。（飯塚学部生）
- 1階だけでもいいので夜遅くまで開けておいて欲しい。特にテスト期間は教授によって学年暦と異なる時があるので閉館時間が短いのが惜しい。（戸畑学部生）
- 大学の学習、課題のほとんどは、図書館で行っております。そのため、現状、図書館は主に学習スペースとして利用させていただいております。学習スペースに関しては利用しやすく、現状のままでとても満足しております。しかし、学習時間の確保のためにも、開館時間をできれば伸ばして欲しいです。（戸畑学部生）

【04 サービス】

- もっと1人あたりの書籍のリクエスト数を増やして頂けたら、ありがたいなと思います。（戸畑学部生）
- 読みたい本のリクエストの敷居が高いと感じています。現在のリクエストページは学生向けで学籍番号の入力や理由の記入を必須としています。強い明確な希望がある場合はそれで良いのですが、職員が書評などで紹介されて読んでみたいと感じた本を気軽に要望する受付（書名と所蔵を希望する図書館、ISBNあたりを必須とし、必ずしも購入に至るわけではないことを明示すれば良いと考えます）があればと思います。（戸畑教員）
- 個人的に読書が好きなため、Webサイトなどで新たに入った書籍を紹介してくださると有り難い

です。(戸畑学部生)

- “院生になり、書籍のコピーを使用する回数が増えた。しかし、戸畑の図書館のプリンターは現金での決済ができず、戸畑の生協まで行かないといけない点が不便であると感じている。10 円玉や 100 円玉で支払える方がたいへん助かると若松キャンパスから書籍を探しに来る院生としては思う。(若松院生)

【05 ウェブサービス】

- 論文検索のしやすさの改善 (戸畑学部生)

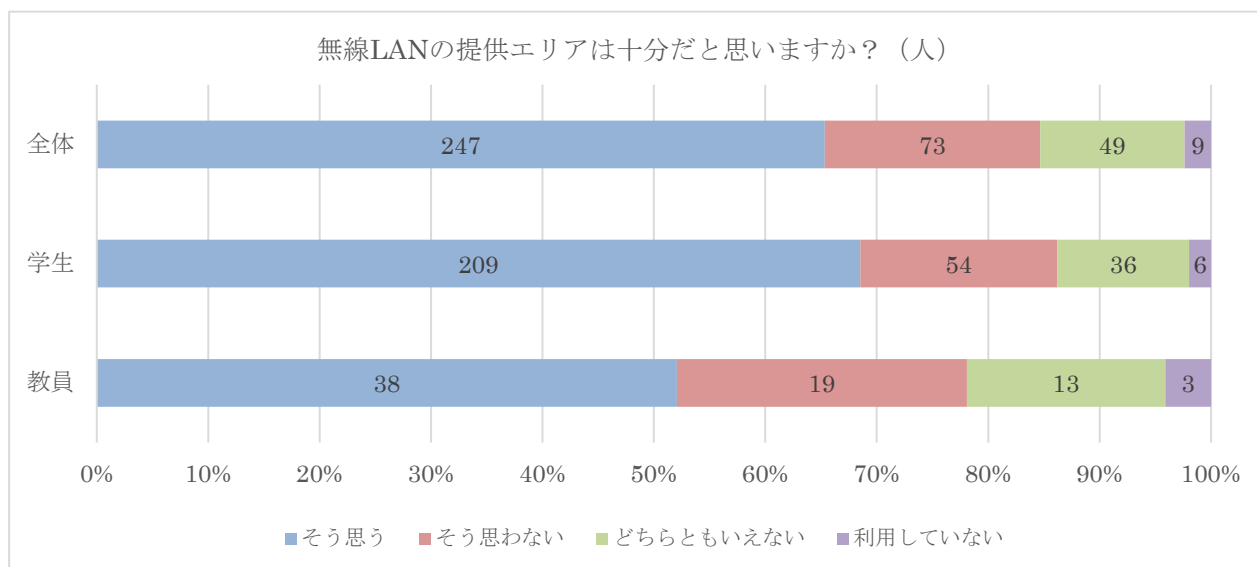
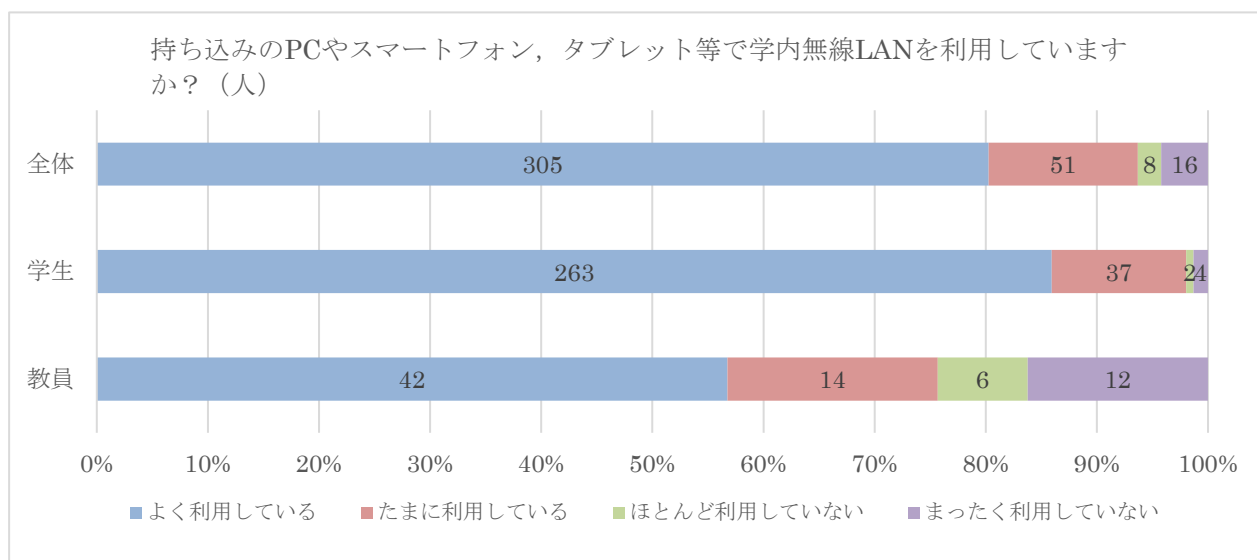
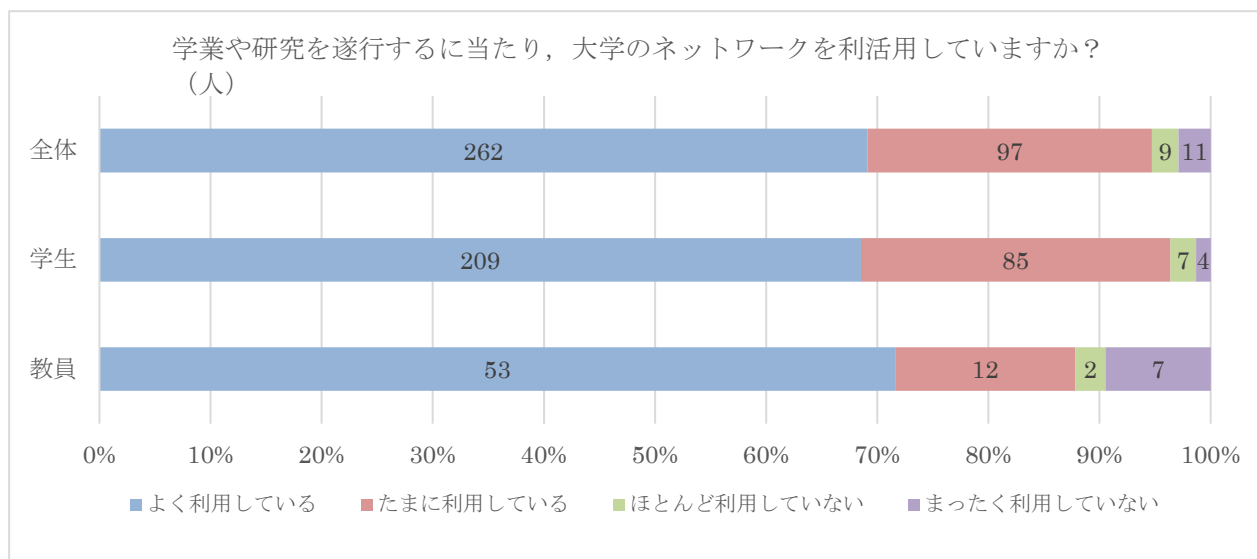
【06 肯定的意見】

- 九工大生にとって快適で便利な図書館作りを目指してください！応援してます！（戸畑院生）
- スタッフの方々が非常に親切で、メール等でもサポートいただき感謝しています。いつもありがとうございます。(若松教員)
- 入館退館する度に、挨拶していただけるのは嬉しいです。(飯塚学部生)
- 家が遠いので授業の合間などで帰ることが出来ないため、図書館はなくてはならない場所でした。とても居心地が良く、この戸畑の図書館は大好きです！もうすぐ卒業してしまいますが、北九州に住むことになるので、いつかまた訪れたいです。(戸畑学部生)
- いつも職員の方々にはサポートいただきありがとうございます。今後とも利用させていただきますのでよろしくお願いします。(飯塚学部生)

【07 その他】

- いつもお世話になっております。ネット時代にどんどん対応していくといいと思います。(飯塚教員)
- 2 階、3 階の学習スペースの着席禁止席が多いので半分くらいに減らして欲しいです。(戸畑学部生)
- 早く 1 階でグループワークできるようになって欲しいです (戸畑学部生)

2-12. ネットワークに関する調査

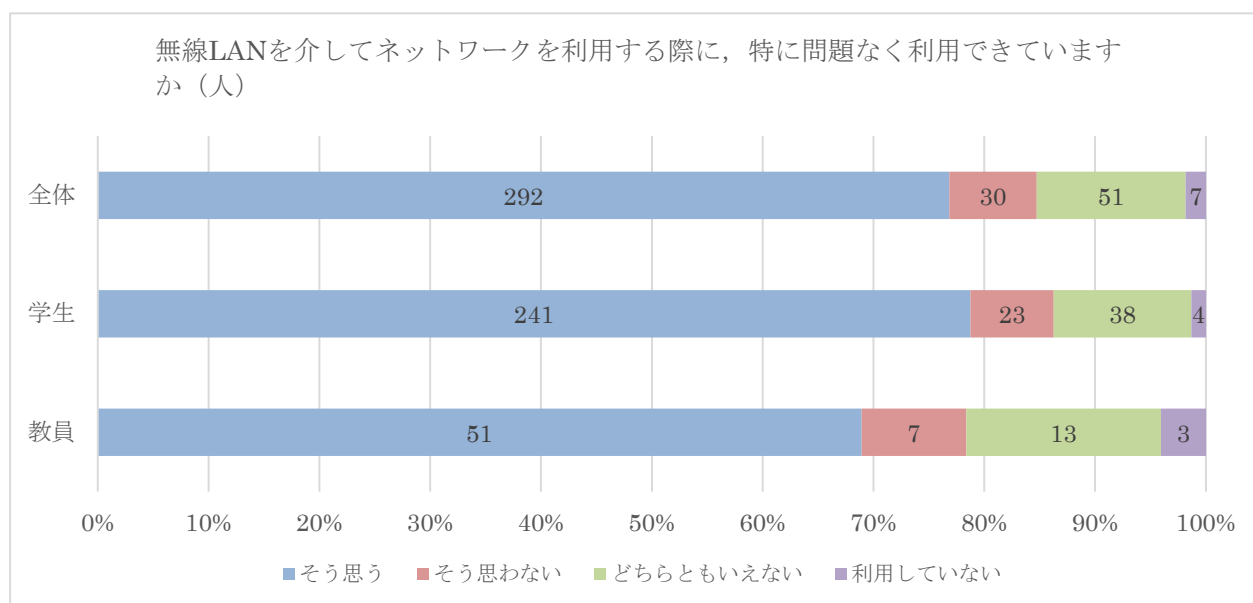


無線 LAN を増設してほしい場所を教えてください。(自由回答)

- サークル棟 (戸畑 5 名、飯塚 3 名)
- グラウンド、生協前広場など屋外 (戸畑 11 名)
- 研究室 (戸畑 3 名)

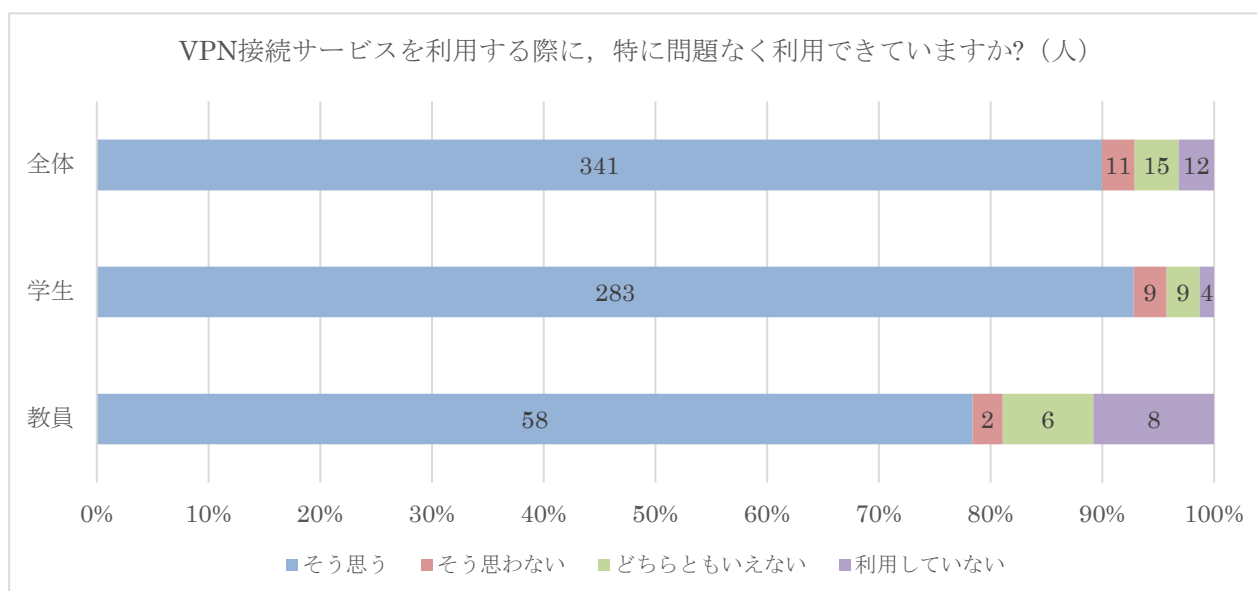
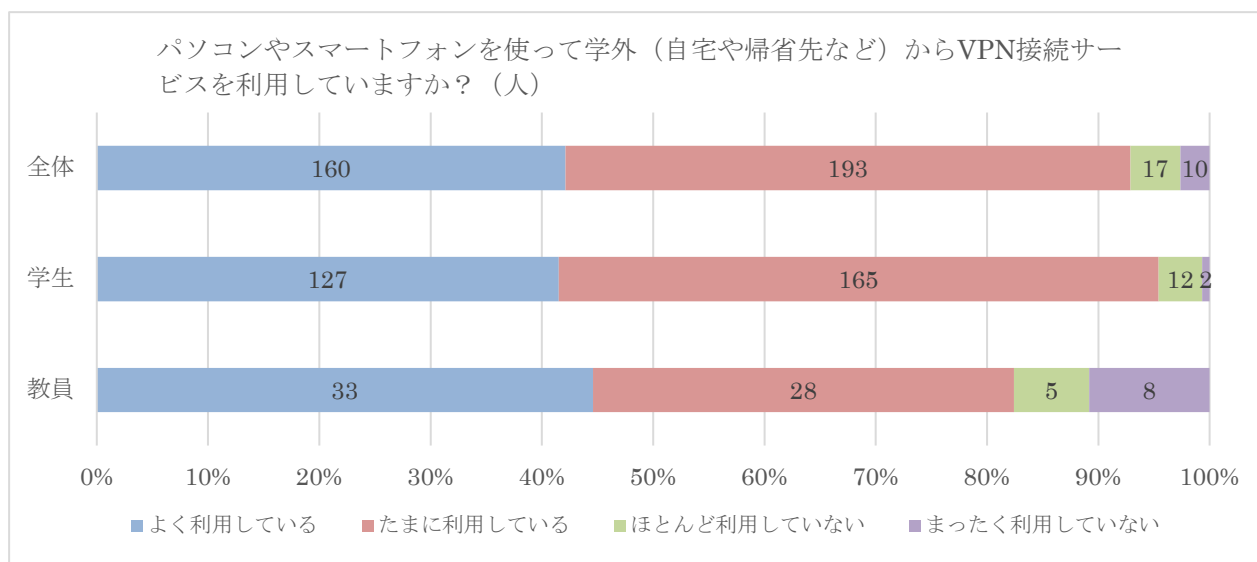
その他の意見

- サービスエリアの数と範囲に問題はなく、既存のサービスエリア内で電波強度の差異が出ないような工夫が欲しい (戸畑院生)
- 増設というより、より快適に繋がって欲しい(端末の問題もあるが) (戸畑院生)
- 館内でも繋がりにくい場所がある (戸畑学部生)



「そう思わない」と回答された方は、理由をお書き下さい。(自由回答)

- 教室に大勢の生徒がいて、接続端末が多い時に WiFi への接続が不安定かつ遅延がある。(戸畑学部生)
- しばしばネットの速度が遅い (飯塚学部生)
- 構内にいても接続がよく切れる (戸畑学部生)
- 研究室に無線 LAN が届いていない (戸畑院生)



「そう思わない」と回答された方は、理由をお書き下さい。（自由回答）

- VPN が繋がらない時がある（戸畑院生）
- PC のほうでの接続がうまく行かない時がある（戸畑学部生）

大学のネットワーク環境に関して要望事項等があればご自由にご記入ください（自由回答）

- 図書館とは異なりますが、建社棟の研究室付近でのネットワークをよくして欲しいです。（戸畑院生）
- 申請すれば使えるサーバー資源が欲しい。部活等でサービス（アプリのバックエンドなど）公開を行いたい。（飯塚学部生）
- スマホなどでログインする時何回かIDとパスワードを入れないとライブキャンパスなどにログインできない時があります。（戸畑学部生）
- スマホとパソコンを同時に接続したいのでネットワークの接続可能台数を増やして欲しいです。（戸畑学部生）

◆ ネットワークの利用及び持ち込み PC 等による無線 LAN の利用状況については、前回からの変化はないが、無線 LAN の提供エリアの満足度について平成 30 年の前回よりも 16 ポイント向上し、問題発生についても 11 ポイント向上がみられることなどから、ネットワークセキュリティ基盤運用室で無線 LAN の基盤整備が進められていることと一致している。